

新たな一歩、未来へ羽ばたくハタチたち



発行：羽曳野市 編集：市長公室 秘書課

〒583-8585 大阪府羽曳野市誉田 4-1-1 ☎072-958-1111 (代表)

本市の人口と世帯数 (令和 6 年 12 月 31 日現在)

世帯数 52,022 人口 107,406 人 (男性 51,000 人、女性 56,406 人)

音声版「声の広報」、点字広報は市ウェブサイトよりダウンロード
できます。

QR コードはデンソーウェーブの登録商標です。

Contents

- 02 二十歳のつどい
- 04 街かどから
- 05 わんパークみねづか
- 14 歯周病予防は 20 歳から！
- 15 市府民税、軽自動車税の申告など



市ウェブサイト



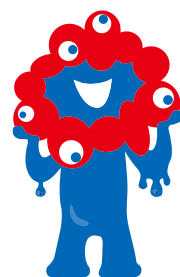
facebook



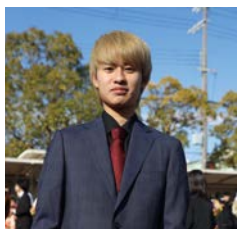
LINE



YouTube



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025
©Expo 2025



令和七年

二十歳のつどい

成人年齢が18歳に引き下げられたことを受けて羽曳野市では
2年前から「二十歳のつどい」として式典を開催しています。

今年は 1,145 人が 20 歳を迎えました





1月13日、はびきのコロシアムで「20歳のつどい」が開かれ、振り袖やはかま、スーツ姿に身を包んだ若者が二十歳の節目を迎えました。

式典では山入端市長が「みずから生き抜こうとする強い意志と情熱をもって未来を切り開き、これからの人生を築かれること、そして、皆さまが生まれ育ったまち羽曳野に愛着と誇りを持って、まちづくりに参加をしてくださることを切に願います。」と祝いの言葉を送りました。

誓いのことば宣誓者の中川侑美さんは「皆それぞれの『幸せ』を追い求め、自分自身の1番の味方でいられる人生を歩みたいです。どのような時代の波に翻弄されようとも、不自由さえも楽しみに変えられるような、そんな強く、前向きで、他者を尊重できる大人になることをここに誓います。」と述べました。

二十歳という人生の節目を迎えられた皆さま、並びにご家族の皆さまに心よりお祝いを申し上げます。

式典の中で、司会や市民憲章朗読などを担当した皆さん。お疲れ様でした！



参加者の生まれた年（平成16年）話題になったできごと

- アテネ五輪で日本選手大活躍、メダル最多の37個
 - 日本で新紙幣発行（1万円札が福沢諭吉、5千円札が樋口一葉、千円札が野口英世）
 - ニンテンドーDSとプレイステーション・ポータブル発売
 - 羽曳野市内では南阪奈道路が開通しました。
- 【この年のヒットソング】・瞳をとじて（平井堅） ・Sign（Mr.Children） ・Jupiter（平原綾香） など

特殊詐欺被害の未然防止に感謝状を贈呈

昨年11月、女性が携帯電話で通話をしながらATMを操作していたことから、羽曳野市立生活文化情報センター従業員の
大野 春菜さんが詐欺の被害に遭っているのではないかと、同女性に声を掛けて手続きを中断させたうえ、警察に通報するなどし、特殊詐欺被害の未然防止に大きく貢献されました。12月5日、羽曳野警察署より感謝状が贈呈されました。



第54回写生ポスターコンクール表彰式

羽曳野市こども会育成連絡協議会が主催する第54回写生ポスターコンクールの表彰式が12月14日に行われました。応募作品の中から、各賞が選ばれました。



	氏名	こども会名
会長賞	松本 郷平	白鳥
市長賞	松本 悠希	白鳥
議長賞	金山 花音	白鳥
教育長賞	森高 瑞季	北宮東部
努力賞	岩谷 風香	北宮東部
	金山 大耀	白鳥
	堀内 八衣	羽曳が丘3丁目

競輪全国大会入賞

12月16日、菅田中学校出身で、初芝立命館高校3年生の山崎 颯大さんが、3月に行われた全国高等学校選抜自転車競技大会において準優勝、7月に福岡県北九州市で行われた、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）自転車競技 男子ケイリン部門に出場され、第5位入賞の成績を修められ、その報告に訪問してくださいました。今後も自転車競技は続けられるとの事ですので、怪我のないようますますのご活躍に期待しています。



百歳花束の贈呈

12月17日、20日に、山入端市長が市内在住の百歳を迎えられた方を訪問し、ご長寿をお祝いで花束を贈呈しました。これからもお元気で健康な日々をお過ごしになりますようお祈りいたします。※訪問に際しては、手指消毒や感染防止対策を徹底しています。



松本 節子 様



阪倉 マサ 様



長屋 ヨシコ 様



吉村 美子 様

第18回羽曳野市長杯はびきの子ども将棋大会の結果

第18回羽曳野市長杯はびきの将棋大会が12月15日に青少年児童センターで行われ熱戦が繰り広げられました。今年度の受賞者は次のとおりです。



受賞	氏名
優勝	坂本 創志
準優勝	甲村 信太郎
3位	東岡 弘大
4位	片田 遥仁
5位	野中 慧

商品量目調査・立入検査を実施

羽曳野市消費者団体連絡協議会協力のもと市内スーパーマーケットなどで販売されている商品の内容量が適正であるかどうかを確認する商品量目調査を実施しました。後日、その結果に基づき大阪府計量検定所による立入検査が実施され、消費者保護につながる有意義な調査となりました。



ソフトテニス大会準優勝

12月16日、埴生南小学校6年生の川野 旬太郎選手が、11月に開催されました「ソフトテニス大阪府小学生シングルス大会」で見事準優勝され、その報告に市役所を訪問してくださいました。今年3月に千葉県で開催される全国大会へ出場されます。



大阪広域水道企業団との覚書の締結について

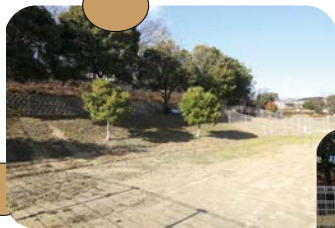
令和7年1月23日、本市水道局は大阪広域水道企業団と「統合に向けた検討、協議に関する覚書」を締結しました。本市の水道事業には、人口減少などに伴う給水収益の減少や施設・管路の老朽化による更新費用の増加などの課題があります。将来にわたり、継続的に安全で安心して利用して頂ける水道水を安定して提供することを目的に大阪広域水道企業団との経営統合に向けた検討、協議を重ねていきます。

わんパークみねづか Open !

峰塚公園内に小型犬に加えて、中・大型犬が利用できるドッグランスペースが完成しました。

1月31日(金)からオープンしましたので、お気軽にご利用ください。

※犬が散歩した糞・尿で沿道住民に迷惑をかけないように飼い主が責任をもって処理しましょう！



注意事項などご利用にあたっては、QRコードを読み取りご確認ください。

3月2日(日)開催 令和6年度 石川クリーン作戦

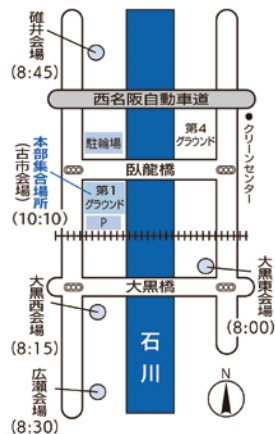
やすらぎとふれあいの水辺「石川」の自然を守ろう！

環境美化促進のため、各種団体や市民の皆様にご協力をいただいて石川の清掃を行っています。今年度も、大和川・石川流域などで府内最大の一斉清掃を同時に行います。ゴミを拾いながらの河川敷散策にご家族、友人のグループなど、皆様のご参加をお願いします。

参加していただける方は、清掃しやすい服装や靴をはき、各会場へお集まりください。

- 本部古市会場 9:00 受付 10:10 清掃開始
- 小雨決行（清掃活動が危険と判断した場合は中止）
- ※中止の場合は 8:00 までに市ウェブサイトに掲載します。
- 古市会場のみ駐車場あり

(周辺道路や駐車場の混雑が予想されますので、できる限りお車でのご来場はお控えください。)



問合せ：環境保全課（内線 2820） / 下水道建設課（内線 2322）

万博連載コラム 第8回 世界と未来のグルメ旅行

万博の楽しみで外せないのが、「食」の楽しみです。1970年大阪万博では、海外パビリオンが提供する外国料理やファーストフードが人気を博し、長い行列ができました。大阪・関西万博では、更にパワーアップした万博グルメをお楽しみ頂けます。

1つ目は「世界のグルメ旅行」です。ここでは、各国が提供する世界のグルメの一端をご紹介します。例えば、スイスパビリオンでは、スイスチーズなどを使った郷土料理やデザートが味わえます。チェコパビリオンでは、チェコ料理と共にチェコビールが進みそうです。モナコパビリオンにはワインバーが併設され、一流ホテルのワインセラーから選りすぐりのワインとコニャックが提供されます。ハンガリーパビリオンでは、本格的なハンガリー料理が楽しめるほか、ワインをソーダでわる「フルッチ」なども楽しめます。

このように、異国情緒あふれる各国料理を楽しみながら、その国のパビリオンスタッフと食談義を繰り広げられるのも、万博ならではの醍醐味です。是非とも食を通じた国際交流をお楽しみ頂ければと思います。

2つ目は「未来のグルメ旅行」です。例えば、ドバイ万博日本館にも出店したスシローさんは、「未来のすし屋」を出店します。くら寿司さんは、同社史上最長約135mの回転ベルトを設置した回転寿司を出店し、各国料理を集結させたメニューを開発中です。サントリーホールディングスさんは、カフェテリア、レストランに加えて、近畿大学の最先端技術による養殖魚専門料理店と、3店舗を出店します。各社共に、持続可能性や世界を意識した店づくりで未来の食を提供します。

3つ目は「地元のグルメ旅行」です。日本人のみならず、多くのインバウンド客の皆さんに地元グルメを楽しんでもらうのも、万博ホスト国としてのおもてなしです。リング北西側のサステナブルフードコートでは、食いだおれの街・大阪のグルメが一堂に集結する『大阪のれんめぐり～食と祭 EXPO～』が出店します。大阪を代表する銘店グルメが集結し、ロボットも活用しつつ新しい外食産業の在り方を世界に提案します。大阪の道頓堀や新世界、十三を代表する名店12店と、2週間ごとに店が入れ替わり、大阪府内各市町村の名物グルメを提供する計13店が集結します。

ここに紹介した内容は、万博グルメのほんの一部に過ぎません。最新の情報は、万博に関するあらゆる情報を入手できる EXPO Visitors から入手できます。是非ともチェック頂ければ幸いです。

子育て支援センター

《 広場 》(月)~(金) 10:00 ~ 11:30 ※(祝)除く

いちご 🍓 0 歳児 (令和 5 年 4 月 2 日生まれ~)
ぶどう 🍇 1 歳児 (令和 4 年 4 月 2 日~令和 5 年 4 月 1 日生まれ)
ばなな 🍌 2・3 歳児 (令和 2 年 4 月 2 日~令和 4 年 4 月 1 日生まれ)

就学前の子どもが集まる「みんなの広場」や、「年齢別広場」、「双子、年子の広場」、一日開放の「フリーデー」等があります。詳しくは、センターニュース「てとてと」に掲載していますのでウェブサイトをご覧ください。



子育て支援センターふるいち 古市 4-2-9 (古市複合館) ☎ 072-958-3308 FAX 072-958-3350

音楽をたのしもう	18 日 1 部 10:00 ~ 10:40 2 部 10:50 ~ 11:30 講師: 青木七津子氏・植村裕美氏 対象: 就学前の子どもとその保護者 定員: 各 13 組程度 申込: 受付中 電話か窓口
人形劇	26 日 10:15 頃~ 人形劇サークル「ポップコーン」 対象: 就学前の子どもとその保護者 定員: 20 組程度 申込: 受付中 電話か窓口
こもも教室	3 月 3 日・7 日 10:00 ~ 11:30 2 回連続講座 対象: 市民で主に 4 カ月から 6 カ月の赤ちゃんとその保護者 申込: 受付中 電話か窓口

『子どもが大好きな方へ』子育て応援ボランティア募集中!
空いている時間に、保育施設への送迎や短時間の預かりなど、子育てのお手伝いをしてくださる有償ボランティアさんを募集しています。あなたの時間をほんの少しだけ子育てのお手伝いに貸していただけませんか? 年齢・資格は問いません。報酬 700 円~/1 時間。
問 はびきのファミリー・サポート・センター(子育て支援センターふるいち内) ☎ 072-956-4943



子育て支援センターむかひの 向野 523 (向野こども園旧園舎 1 階) ☎ 080-7536-7898 FAX 072-953-6361

こもも教室	3 月 10 日・13 日 10:00 ~ 11:30 2 回連続講座 対象: 市民で主に 4 カ月から 6 カ月の赤ちゃんとその保護者 申込: 受付中 電話か窓口
-------	---

お母さんと乳幼児

乳幼児健診およびマタニティスクールなどの日程→



◆乳幼児健康診査(場所:保健センター)

健診日 2 週間前までに通知が届いていない方はご連絡ください。

種類	日程	対象児
4 カ月児健康診査	2 月 14 日(金)	令和 6 年 10 月 1 日~14 日
	2 月 28 日(金)	令和 6 年 10 月 15 日~31 日
	3 月 14 日(金)・28 日(金)	令和 6 年 11 月生まれ
1 歳 6 カ月児健康診査	2 月 17 日(月)・18 日(火)	令和 5 年 7 月生まれ
	3 月 24 日(月)・25 日(火)	令和 5 年 8 月生まれ
2 歳 6 カ月児歯科健康診査	2 月 25 日(火)・26 日(水)	令和 4 年 8 月生まれ
	3 月 11 日(火)・12 日(水)	令和 4 年 9 月生まれ
3 歳 6 カ月児健康診査	2 月 4 日(火)・7 日(金)	令和 3 年 8 月生まれ
	3 月 4 日(火)・7 日(金)	令和 3 年 9 月生まれ

◆マタニティ交流会 ※予約制 (WEB 申込可)

とき 2 月 3 日(月)・4 月 17 日(木) 14:00 ~ 16:00
対象 妊娠 36 週未満の妊婦さん(妊娠 36 週以降の方はご相談ください) ※上の子の保育なし

<申込フォーム>



◆マタニティスクール ※予約制 (WEB 申込可)

とき 3 月コース: ① 3 月 6 日(木) ② 15 日(水) ③ 26 日(火)
対象 初産婦さん・3 回参加可能な方が優先です。

<申込フォーム>



こども家庭支援課 母子保健担当 ☎ 072-956-1000

◆はじめての育児交流会 ※予約制 (WEB 申込可)

<申込フォーム>

とき 2 月 6 日(木)、3 月 26 日(木) 14:00 ~ 16:00
対象 生後 2 カ月頃~4 カ月健診までの赤ちゃんのご家族



◆初回産科受診料支援事業

妊娠の判定を受けるために産科医療機関を初回受診した際の費用の一部を公費で助成します。

対象 羽曳野市に住民登録をしている市民税非課税世帯または生活保護世帯に属する方
助成額: 1 回の検査につき上限 1 万円

◆妊婦歯科健康診査

対象 妊婦(妊娠週数 16 ~ 27 週に受けることが望ましい)

◆5 歳児健康診査

お子様の健やかな成長・発達を願い、9 月から 5 歳児健康診査を実施しています。

対象 平成 31 年 4 月 2 日~令和 2 年 4 月 1 日生まれのお子様。



◆出産ナビ

あなたにあった出産施設を探せるサイト(厚生労働省)



◆就学前のお子さんの育児相談



NPO 法人 南河内こどもステーション 子どもも大人もどうぞ!! 市役所南側 ☎・FAX 072-957-1114 詳細は問い合わせください。

【ミニこどもまつり】3 月 16 日(日) 出店者募集中!何でもお問い合わせください。

【デイキャンプであそぼう会】2 日(日) 10:00 ~ 14:00 場所 石川河川公園 ￥ 大人 1,000 円、小学生 800 円、3 歳以上 600 円

【おやおやくらぶ】7 日(金) 絵本の読み聞かせなど 21 日(金) おしゃべりサロン

【みんなの食堂】毎週(金) 17:30 ~ 19:30・毎週(土) 11:00 ~ 13:00 対象 どなたでも参加できます

【みんなの居場所】(月)~(土) 10:00 ~ 16:00 対象 どなたでも参加できます

【一時保育(要登録)】(月)~(金) 10:00 ~ 16:00 (前日までに要予約・(土)(日)(祝) 時間外応相談 ￥ 乳幼児 1 時間 500 円~

【かわいい習字教室】毎週(金) 16:30 ~ 17:30 文字や絵など習字を学ぼう(毛筆・こう筆)

公立教育・保育施設の子育て支援 ～育児相談など、詳しくは各園に問い合わせ～

施設名 [☎市外局 072]	あそびにおいてよ!ようちえん《2月》
古市幼稚園 [958-3359]	未 21 日(金) 9:30～10:30
古市南幼稚園 [958-7616]	未 25 日(火) 9:30～10:30
駒ヶ谷幼稚園 [958-8776]	未 17 日(月) 9:30～10:30
羽曳が丘幼稚園 [958-7201]	未 18 日(火) 9:30～10:30
埴生南幼稚園 [957-0212]	未 17 日(月) 9:30～10:30
埴生幼稚園 [955-1062]	未 17 日(月) 9:30～10:30 園 10 日(月) 9:30～10:30
高鷲南幼稚園 [955-1624]	未 3 日(月) 9:30～10:30
こども未来館たかわし [955-0730]	
向野こども園 [953-2071]	
下開保育園 [958-3318]	園 毎週(火) 10:00～11:00
軽里保育園 [958-3338]	
はびきの保育園 [958-3328]	

園＝園庭開放 未＝未就園児教室 持物 着替え・タオル・水筒・上靴(幼稚園のみ)

対象 未就園児と保護者

※今後の状況により中止になる場合がありますので、事前に各園へお問い合わせください。

民間教育・保育施設の子育て支援 ～詳しくは、各園に問い合わせ～

施設名 [☎市外局 072]	園庭開放(健康相談は要予約)
高鷲保育園 [953-3883]	毎週(月)～(金) 10:00～12:00 ※雨天中止
さかとがはらこども園 [956-6246]	第2・4(土) 10:00～11:00 ※雨天中止
明の守こども園 [954-9630]	第1(火) 10:00～11:00 ※要予約
誉田保育園 [958-2525]	8 日(土) 10:00～11:00 ※雨天中止
郡戸保育園 [938-5280]	第2(火) 10:00～11:00 ※雨天中止
高屋保育学園 [957-1234]	毎週(火) 14:30～15:45 ※雨天中止
四天王寺悲田院こども園 [957-7517]	毎週(火)・(金) 10:00～11:00
あおぞら保育園 [950-1105]	第4(火) 10:00～11:00 ※雨天中止
ベビハウス社協 [930-0240]	18 日(火) 10:00～11:00

○車での来園はご遠慮ください。 ○育児相談は開園中常時行っています。

病後児保育(0歳～学童)

利用時間	8:00(7:30)～18:00(19:00) ※カッコ内は延長可能時間 [当日] 9:00～17:30(延長不可) [土曜] 8:00～17:00(当日利用および延長不可)
------	---

申込 (月)～(金) 9:00～17:00(電話可、当日利用可)

¥ 1人1日1,000円(延長30分300円)

※非課税世帯は半額、生活保護世帯は無料、2人目以降の子ども半額。

問 NPO法人サポートネットワークぬくもりあいあい保育園

(向野2-8-2[埴生診療所敷地内]) ☎072-937-0016 FAX 072-937-5716

子育て広場にお子さまと一緒に遊びに来ませんか?

絵本の読み聞かせ・おままごと・季節の工作・園庭遊び等を楽しみながら楽しい時間を過ごしましょう。

保育士、臨床心理士、社会福祉士に子育てに関するさまざまな相談もできます。

とき 2月18日(火) 10:00～11:30 場所 羽曳野荘多目的ホール ¥ 無料

問 児童養護施設羽曳野荘 中條・西岡 ☎072-956-2102

こども家庭支援課 家庭児童相談担当 ☎072-956-1000

21時まで子育て相談を受ける窓口

とき (月)～(金) 18:00～21:00 ※例外除く

申込 市ウェブサイトの予約フォーム

から希望日時を予約



子育て電話相談【子育てで気になること】

とき 平日・(土) 13:00～17:00

場所 NPO法人南河内こどもステーション

問 羽曳野市こども家庭サポーターの会

☎072-957-1114

児童虐待の疑いなど“おかしい”と思ったら

とき (月)～(金) 9:00～17:30 ※例外除く

子育て世帯訪問支援事業

家事・子育てに不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦などに対して訪問支援員が居宅を訪問し、家事・育児を支援するサービスです。



つどいの広場事業(2月)

手をつなぐ子育て くるみ共同保育園(社会福祉法人 あすなろ)

壺井 508-1 ☎072-957-3282

FAX 072-958-4089 申込: 電話

【赤ちゃんあそび】

赤ちゃんの生活や離乳食体験です。

6 日(木) 10:00～11:30 申込: 電話

対象: 4ヶ月～12ヶ月 定員: 3名

持物: 着替え、タオル 費用: 400円

【園庭開放】

毎週(火)(木) 10:00～16:00

NPO法人 つどいの広場 カンナ

高鷲 5-422-22 ☎・FAX 072-939-1625

【開放時間】(月)(火)(金) 10:00～16:00

【魚つり遊び】7 日(金)

【スライム遊び】14 日(金)

【ポップコーンを作って食べよう】21 日(金)

【ひなまつり制作】28 日(金)

いずれも 10:00～12:00

四天王寺悲田院 地域子育て支援センター 一ぼのぼ 学園前 6-1-1

☎072-957-7517 FAX 072-950-3457

●前日までに電話にて要予約

【0歳サロン】12 日(火)	
10:30～11:30 / 13:30～14:30	
【1歳親子教室】19 日(火)	10:30
【2・3歳親子教室】26 日(火)	～
【すこやか広場】21 日(金)	11:30
※予約不要、ご自由にご参加ください。	
【赤ちゃん広場】3 日(月)・17 日(月)	
10:30～11:30 / 13:30～14:30	
【お絵描きの日】28 日(金)	10:00
汚れてもいい服でお越しください。	～
【リズムの日】7 日(金)	11:00

(月)～(金) 10:00～16:00

子育てに関する悩み・相談は随時受け付けております。

NPO法人 サポートネットワークぬくもり あいあい保育園

向野 2-8-2 (埴生診療所敷地内)

☎072-937-0016 FAX 072-937-5716

あいあいルーム 2月

【えほん・あらかると】

4 日(火) 10:30～11:30

【おもしろ歯医者さんのためになる話】

14 日(金) 10:30～11:30

【ホップ・ステップ・リトミック】

25 日(火) 10:30～11:30

【就労相談(子育て中の再就職)】

第2(火) 11:00～12:00

【子育て何でも相談】

平日 10:00～16:00(電話可)

口座振替での前納・早割が便利でお得です！

- 国民年金保険料は**口座振替**による前納・早割をすると、納付書（現金）及びクレジットカードで納めるより**割引額が多く大変お得**です。

- 前納の種類は **2 年前納**（申込月以降～翌々年 3 月分）、**1 年前納**（申込月以降～翌年 3 月分）、**6 カ月前納**（4 月～9 月分、10 月～翌年 3 月分）の 3 種類です。

2 年前納は、毎月納付する場合に比べ、**2 年間で約 16,000 円程度**の割引になります。

令和 7 年 4 月分から口座振替を希望する場合、新規お申込みは、令和 7 年 2 月末までに手続きをお願いします。【年金事務所 必着】

※既に口座振替をされている方はお手続き不要ですが、振替方法を変更する場合はお手続きが必要です。

- 国民年金保険料の納付期限は翌月末ですが、当月末に口座振替する方法のことを**早割**といいます。早割は月 60 円（年間 720 円）お得です。

- 申込先：年金事務所または金融機関

※印鑑レス口座やサインレス口座の場合、オンラインでの申し込みをご利用ください。

《確定申告》年金に関する申告書類等について

- * 国民年金保険料を納付されている方の**社会保険料控除**
⇒「**令和 6 年分社会保険料（国民年金保険料）控除証明書**」について

【社会保険料控除証明書に関するお問合せや再交付申請】

☎ **ねんきん加入者ダイヤル** ☎0570-003-004

◆ 050 から始まる電話からは ☎03-6630-2525

- * **老齢年金等（遺族年金・障害年金を除く）を受給している方の確定申告**

⇒「**令和 6 年分公的年金等の源泉徴収票**」について

【公的年金等の源泉徴収票に関するお問合せや再交付申請】

☎ **ねんきんダイヤル** ☎0570-05-1165

◆ 050 から始まる電話からは ☎03-6700-1165

- * オンラインでの確定申告に必要な「**社会保険料（国民年金保険料）控除証明書**」や「**公的年金等の源泉徴収票**」は**マイナポータル**で受け取れます！

※ 共済年金を受給している方は各共済組合までお問い合わせください。

※ **ねんきんネット**を利用して**再発行申請**を行うこともできます。

※ 確定申告の必要書類に関する詳細は、**国税庁ウェブサイト**をご覧ください。

【問合せ】■**天王寺年金事務所** ☎ 06-6772-7531（代）

[平 日] 8:30 ～ 17:15 ※週初めの開所日は19:00まで

[第 2 (土)] 9:30 ～ 16:00

※電話は自動音声案内です。☎ で所員が対応します。

※繋がりにくい場合は、お手数ですが時間を置いてからおかけ直してください。



日本年金機構
ウェブサイト

かかりつけ**健康**メール

アイフレイルとは？視力の健康を守るために

アイフレイルとは、加齢による目の機能低下を指し、視力低下や視野の狭まり、目の疲れを感じやすくなる状態のことです。これが進行すると、日常生活での不便が増し、転倒や認知機能の低下などにもつながる可能性があります。

主な原因には白内障、緑内障、加齢黄斑変性などの目の疾患が挙げられます。これを防ぐためには、定期的な眼科検診が重要です。早期発見と適切な治療が、視力を守るカギとなります。

また、目の健康を保つために、栄養バランスの取れた食事を心がけましょう。特に、ルテインやビタミンA、オメガ3 脂肪酸を多く含む食品（ほうれん草、魚など）は目に良いとされています。さらに、スマホやパソコンを長時間使う際は、こまめに目を休ませることも大切です。

目の健康を意識した生活習慣で、快適な日々を過ごしましょう。

かんだ眼科クリニック 神田慶介

東洋医療 **ひとくちコラム**

消化器に関係する症状が起こりやすいのも乳幼児の特徴です。胃や腸が未発達のため、乳の飲みが悪いといった食欲不振や消化不良を起こしたり、大腸の水分吸収が強過ぎたり、働きが悪いことによる便秘や下痢を起こしたりすることがあります。

「小児はり」によって胃腸の働きを整えることで改善します。たとえば、短期的に排便ペースが崩れた一過性便秘については、小児鍼施術によって改善がみられることが多く、これは、定期的であった排便ペースが、何らかの原因で一時的に崩れたものであり、皮膚刺激を中心とする小児鍼施術によって、停滞していた腸の機能に何らかの影響を与えることができるのではないかと考えられます。

（はびきの鍼灸マッサージ師協会） ☎ 072-958-5764

図書館だより

○中央 ☎072-950-5501 (月)休館
○陵南の森 ☎072-952-2750 (金)休館
○東部 ☎072-950-2002 (金)休館
○古市 ☎072-958-0050 (月)(火)休館
○ブックステーションはびきのコロセアム ☎072-937-7210 (火)(水)の 13:30 ~ 16:30 開館
全館休館 毎月最終水曜 (12 月を除く・祝日の場合は翌日)

○丹比 ☎072-937-2355 (金)休館
○羽曳が丘 { ☎072-958-8653 (金)休館
☎072-957-5553 (金)休館
開館時間 10:00 ~ 17:30

●開館時間 10:00 ~ 18:00 (中央は平日 10:00 ~ 20:00 土日祝 10:00 ~ 18:00)

おはなし会 (2 月)			今月の特集テーマ	
中央図書館	1 日(出) 15 日(出)	11:00 ~	一般	恋とか、愛とか
	9 日(出) 23 日(出)	14:00 ~	児童	おかしな本
	15 日(出)	15:00 ~	特集1	「南極教室」
陵南の森図書館	2 日(出) 9 日(出) 22 日(出)	11:00 ~	特集2	手話の本
	15 日(出)	15:00 ~	特集3	大きい本・小さい本
	16 日(出) (小さい子向け)	11:00 ~	一般	お菓子のおくりもの
東部図書館	16 日(出) (少し長い話を聞ける子向け)	11:30 ~	児童	こんなほんもありますよ!
	12 日(水)	10:30 ~	“ふたり”の本	
	羽曳が丘図書館	8 日(出) 22 日(出)	旅したつもり	
古市図書館	1 日(出)	10:00 ~	一般	本の『大北海道展!!』
	「冬のおはなし会 聞いてたのしむ昔ばなし」		児童	【南極展】/「ふゆ」のおはなし会
	丹比図書館	22 日(出)	ねこ ネコ NEKO	

大人のための世界遺産講座 世界遺産登録 ep.0 (エピソード・ゼロ) ~ KOFUN WARS ~

日時 3月30日(日) 14:00 ~ 16:00
場所 LIC はびきの 3階 視聴覚室
対象・定員 大人 先着 50 名
※世界遺産に興味のあるお子様も参加できます
申込 ①2月20日(水)より
※図書館利用カード(代表者のみでも可)をお持ちの方
10:00 ~ 窓口・Logo フォーム
13:00 ~ 電話にて受付
②2月28日(金)より
どなたでも申し込み可

小学生のための南極教室 —南極の基地を守る—

講師 加藤凡典 (ひろのり) 氏 (南極 OB 会)
日時 2月11日(火・祝) 14:00 ~ 16:00
場所 LIC はびきの 3 階 視聴覚室
対象 図書館利用カードをお持ちの小学生と付き添いの大人の方
※2月1日(出)の時点で定員に達していない場合は、カードの有無にかかわらず中学生以上の方もお申し込みいただけます(電話可)。中央・古市図書館にて、それぞれの開館時間中にお申し込みください。
定員 先着 65 名 (無料)
詳しくは図書館ウェブサイトをご覧ください。

朗読ボランティアグループ「はびきの」 第 28 回 朗読発表会

日時 2月15日(出) 12:30開場 13:00開演
場所 LIC はびきの 1階 映像セミナー室・交流プラザ
内容 瀬尾まいこ作『ファミリーデイズ』より
松村比呂美作『青い封筒』ほか
※入場無料・どなたでもご参加いただけます。

◇2025 はじめての手話

～手でおしゃべりしてみよう～

日時 2月22日(出) 14:00 ~ 定員 20 名
場所 LIC はびきの 2階 中会議室 B
対象 緑色の図書館利用カードをお持ちの中学生以上の方
申込 中央図書館 窓口・電話にて受付
※2月8日(出)10:00 ~ 定員に空きがあれば、茶色のカードをお持ちの中学生以上の方もお申込みいただけます。

～図書館で映画を楽しもう～『わくわくドキドキ★ムービーシアター』

日時 2月16日(出) 開場13:30 ~ 上映14:00 ~ 内容『ターミネーター新起動/ジェニシス』
場所 LIC はびきの 1階 映像セミナー室 対象 市立図書館の利用カードをお持ちの方 (先着45名)
申込 2月15日までに中央図書館へ来館・電話(950-5501)または二次元コードからお申し込みください。

サラザボール

近年、ロシアによるウクライナに対する軍事侵攻、パレスチナのガザ地区での戦闘など、戦争、紛争について耳にすることが多くなっています。武力紛争は、人類の歴史において深刻かつ大規模な人権侵害を引き起こしてきたこと、今現在も苦しめられている人が多くいることを考えると、大変胸が痛みます。

先日、家族でテレビを見ていたときに、戦争についての報道がありました。その時に、ある絵本のことが話題になりました。「そらいる男爵」(ジル・ボム：文、ティエリー・デデュ：絵、中島さおり：訳/主婦の友社)という絵本ですが、この

ような社会情勢の今だからこそ、もう一度読みたい一冊です。内容について、簡単に紹介させていただきたいと思います。

そらいる男爵は、自分で作った、そらいろの飛行機で鳥を眺めるのが好きでした。けれども、戦争が始まり、男爵も飛行機に乗って戦争に行かなければならなくなりました。男爵は、爆弾の代わりになるものを探し、重くて当たったら痛い、分厚い本を投下することにしました。

ある時、敵の隊長が投下された本を開いたところ、夢中になるあまり黙って閉じこもってしまい、夜通し読んだため、戦いの命令がストップしました。これに気を良くした男爵は、お気に入りの面白い本を投下することにしました。余程面白かったのか、みんな

戦いを休んで読みました。

そして、男爵は戦争をやめさせる名案を思いつきます。それは、兵士の家族からの手紙を落とすことです。味方の兵士への手紙は敵の陣地に、敵の兵士への手紙は味方の陣地に。

そうして、戦争は終わりました。同じ人間同士、家族の大切さは国境を越えても関係ありません。そのような、誰もが共感できる気持ちを思い出せば、戦争なんて起こらないはずですが、もちろん簡単なことではないですが、少なくとも家族や身近な人達とは、そんな気持ちをずっと共有していきたいと思います。

はびきの し じんけんけいはつすいしんきょう かい
羽曳野市人権啓発推進協議会



令和 6 年 4 月より、健康増進課の電話番号と住所が変更となりました！

健康増進課の検診（健診）や教室の申込など ☎ 072-947-3660（直通）市役所 1 階⑥番窓口

●検診（健診）は年度内に各 1 回。定員になり次第締切。FAX での申し込み不可。

●詳しくは「健康だより」、市ウェブサイトをご覧ください。

※個別検診（健診）については、受診前に医療機関へ電話でお問い合わせください。

がん集団検診（予約制）2 月～3 月分の申込受付中

ウェブ申込（期間限定）：令和 7 年 3 月 3 日（月）まで

来所（市役所 1 階⑥番窓口）・電話申込：随時受付中

その他の日程、検診の詳細は、「令和 6 年度羽曳野市健康だより」

または市ウェブサイトを参照。



がん検診

胃がん検診 / 肺がん検診（結核健診含む） / 大腸がん検診（集団検診）

対象 1985 年 3 月 31 日以前生まれの市民 ￥無料

※ 65 歳以上の人は、年 1 回結核健診を受けることが法律で義務付けられています。ただし、他に受診機会のある方は受ける必要はありません。

<申込フォーム>

【保健センター】 2 月 13 日（木）・19 日（木）/ 3 月 3 日（月）・27 日（木）

【石川プラザ】 2 月 3 日（月）

【コロセアム】 2 月 27 日（木）

【市役所別館】 3 月 9 日（火）

【陵南の森】 3 月 13 日（木）

乳がん検診 / 子宮がん検診（集団検診）

受診券（ピンク色もしくは黄色のハガキ）が必要

対象【乳がん】 1983 年以前の西暦奇数年生まれの女性

【子宮がん】 2003 年以前の西暦奇数年生まれの女性

￥【乳がん】 1,000 円

（1983 年生まれと生活保護受給者（当日受給証明書が必要）は無料）

【子宮がん】 無料

※受診券（ピンク色もしくは黄色のハガキ）は令和 6 年 3 月下旬に発送しています。お手元がない方は健康増進課までご連絡ください。

※ 80 歳以上の方で乳がん・子宮がん検診を希望される方は健康増進課までご連絡ください。

【コロセアム】 2 月 20 日（木）

【保健センター】 3 月 17 日（月）



<申込フォーム>

<乳がん・子宮がん検診・成人歯科健診・骨粗しょう症検診について>

令和 6 年度の各種検診（健診）の期限は令和 7 年 3 月 31 日までです。3 月は混み合いますので早めに受診しましょう。対象（下記）の方で受診券がお手元がない方はご連絡ください。ウェブサイトからでも再交付できます。

受診券再交付申請書 →



	令和 6 年度の検診（健診）対象者
乳がん検診	1983 年以前の西暦奇数年生まれの女性（ピンク色・1983 年生まれの方のみ黄色のはがき）
子宮がん検診	2003 年以前の西暦奇数年生まれの女性（ピンク色のはがき）
成人歯科健診	昭和 28・33・38・43・48～58・63 年、平成 5・10・15 年生まれ（受診券なし）
骨粗しょう症検診	昭和 28・33・38・43・48・53・58 年生まれの女性（水色のハガキ）

<骨粗しょう症検診>



各種教室（予約制・随時受付中）

場所 保健センター ￥無料

対象 羽曳野市民

医師講座 ★学ぶで～泌尿器の病気

とき 2 月 19 日（木）13:50～15:30
（13:40 から受付）

講師 吉岡 伸浩 医師（羽曳野市医師会
よしおか泌尿器科クリニック）

医師講座 ★学ぶで～依存症

とき 2 月 21 日（金）13:50～15:30
（13:40 から受付）

講師 入来 晃久 医師
（大阪精神医療センター）

★学ぶで～リズム筋トレ（運動講座）

とき 2 月 26 日（木）10:00～12:00
（9:30 から受付）

講師 健康運動指導士（医療法人はあ
とふる Eudynamics ヴィゴラス）

★学ぶで～歩き方講座（運動講座）

とき 3 月 7 日（金）10:00～12:00
（9:30 から受付）

講師 健康運動指導士（医療法人はあ
とふる Eudynamics ヴィゴラス）

★学ぶで～適正体重（栄養講座）

とき 3 月 4 日（木）10:00～11:30
（9:45 から受付） ※試食あり

講師 管理栄養士

※詳しくは、市ウェブサイト参照。

予防接種については、P14 をご覧ください。

令和 6 年度乳がん検診・子宮がん検診の
受診券（ハガキ裏面）実施医療機関電話番号に誤りがございました。お詫びして訂正します。

<子宮がん検診実施医療機関>

いしどレディースクリニック問合せ電話番号

【正】072-959-7123

ご予約の場合は、予約専用電話番号

(050-5533-6203) にお電話いただきます
ようお願いいたします。

ご迷惑をおかけして申し訳ございません。

藤井寺保健所からのお知らせ

藤井寺市藤井寺 1-8-36 ☎ 072-955-4181

HIV・梅毒即日検査（無料・匿名可・予約不要）

梅毒検査は HIV 検査と同時にする場合無料

第 2・3（水）9:30～10:30

こころの健康相談（無料・予約制）

精神保健福祉相談員、精神科医などが応じます。

医療機関に関する相談（無料）

生活衛生室 ☎ 072-952-6165

水質検査（有料・一部予約制） 飲用水、井戸水、遊泳場水、浴場水

腸内細菌検査（有料） 赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌

腸管出血性大腸菌 O157（月～木）9:30～12:00

ぎょう虫卵検査（有料・予約制）（月～木）9:30～12:00

※祝日等で受付のない日があります。詳しくは保健所までお問合せください。

藤井寺
保健所 HP



令和6年度 はびきの健康フォーラム

羽曳野市公式 YouTube 配信で開催

テーマ：『みんなで広げよう健康づくり』

講演① 「タバコと健康」

講師：地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター呼吸器内科
主任部長 森下 裕 先生

講演② 「腎臓から健康作り～腎臓を守る生活～」

講師：大阪公立大学看護学部看護学科慢性看護学 中村 雅美 先生

参加費：無料（通信料は視聴者負担）

配信期間：2月17日(月)～3月31日(月) 市公式 YouTube からご視聴ください。

＜オンライン視聴の注意点＞

本フォーラムの録音・録画・撮影はご遠慮ください。

（問合せ）健康増進課 電話 072-947-3660

＜主催＞ 羽曳野市、大阪はびきの医療センター、大阪公立大学

＜後援＞ 一般社団法人羽曳野市医師会、一般社団法人羽曳野市歯科医師会、
羽曳野市薬剤師会、大阪府藤井寺保健所、大阪府国民健康保険団体連合会



府民公開講座「羽曳野からだ塾」

テーマ 「聞こえで困っていませんか？ 耳を守るために大切なこと」

日時：3月29日(土) 14:00～16:00

場所：大阪はびきの医療センター3階 講堂
(はびきの3-7-1)

定員：150名 費用：無料

①「聞こえが悪いと認知症になる？」

14:00～14:30

耳鼻咽喉・頭頸部外科診療主任 小幡 翔

②「難聴の種類と検査法について」

14:30～15:00 副院長 耳鼻咽喉・頭頸部

外科主任部長 川島 佳代子

③「補聴器の選び方と使い方」

15:10～15:40

耳鼻咽喉・頭頸部外科副部長 花田 有紀子

申込：3月28日(金)までに、電話またはQRコードより「参加申し込みフォーム」にて申込。

*手話通訳が必要な方は、
3月14日(金)までにお申し込みのうえ、その旨お申し
出ください。

※駐車場無料（駐車券を会場まで持参）

【問合せ】大阪はびきの医療センター事務局
総務グループ ☎ 072-957-2121(代)
(平日 9:30～17:00)



府民公開講座「アレルギー 正しく知ってより良い生活を」

日時：3月9日(日) 13:00～16:00(ハイブリッド開催)

場所：(現地) 大阪はびきの医療センター3階 講堂 (はびきの3-7-1)

(WEB) ZOOM ウェビナー

定員：(現地)60名 (WEB)500名 費用：無料

テーマ：「より良い生活を目指して」 総合司会 小児科 主任部長 亀田 誠

①「においを守ろう！鼻とアレルギーの目線から」耳鼻咽喉・頭頸部外科診療主任 小幡 翔

②「成人の食物アレルギー～意外な食品とそのリスク～」皮膚科医員 木村 優香

③「最新の喘息治療について」アレルギー・リウマチ内科主任部長 松野 治

④「食物アレルギーと安心な食生活」小児科副部長 高岡 有理

⑤ 総合討論「アレルギーの総合診療に取り組む大阪はびきの医療センター」

申込：3月5日(木)までに、QRコードより「参加申し込みフォーム」にて申込。

※駐車場無料（駐車券を会場までお持ちください）

【問合せ】大阪はびきの医療センター事務局 経営企画グループ

☎ 072-957-2121(代)(平日 9:30～17:00)

＜主催＞大阪はびきの医療センター ＜共催＞大阪府

ZOOM 申込 QR

現地申込 QR

＜後援＞公益財団法人日本アレルギー協会関西支部



毎月19日は「食育の日」です！

家族で食事を楽しみましょう

QRコードから食育だよりをご覧ください
だけです。偶数月に発行しています。



定期健康相談・栄養相談

2月5日(火) 午前中 ※要予約

市立休日急病診療所

豊田 4-2-3 ☎ 072-956-1000(保健センター2階) 平日の問合せ先 ☎ 072-947-3660(健康増進課)

※来院時は、必ず事前にお電話ください。

休日急病診療所 (内科・小児科)	小児科の土曜・休日夜間診療 (南河内北部広域小児急病診療事業)
[診療日] (日) 例、年末年始 (12月30日～1月3日)	[診療日] (土) (日) 例、年末年始 (12月30日～1月3日)
[診療時間] 10:00～12:00 / 13:00～16:00	[診療時間] 18:00～22:00 (受付 17:30～21:30)
※8時(夜間診療は15時)の時点で羽曳野市に「暴風警報」「大雨警報」「洪水警報」「特別警報」のいずれかが発表されている場合は休診、8時(夜間診療は15時)以降に発表された場合は、その時点で休診。	
※受診時はマスクを着用ください。 ※各種医療証(子ども医療証など)は必ずご持参ください。	

小児救急電話相談 ☎ #8000 (携帯電話・NTT プッシュ回線) ☎ 06-6765-3650 (IP 電話・ダイヤル回線など)

救急安心センターおおさか ☎ #7119 (固定電話【プッシュ回線】・携帯電話) ☎ 06-6582-7119 (固定電話【ダイヤル回線】・IP 電話)

※これまで休日急病診療所で実施していました「歯科診療」については、令和6年3月末をもって終了しました。

なお、休日などに緊急で歯科診療の医療機関をお探しの場合、医療情報ネットや一般社団法人大阪府歯科医師会ホームページ(休日・夜間緊急歯科診療案内)をご確認ください。

4 月期

受講生募集

2025 年 4 月～6 月

LIC ウェルネスゾーン

— LIC Wellness Zone —

健康づくり・介護予防のため、ミズノが開発したプログラムが体験できます



LIC ウェルネスゾーン

【対 象】 65 歳以上の羽曳野市民（令和 7 年 4 月 1 日時点）

※ただし、医師から運動制限を受けている方、ご自身で来所できない方を除く。※新規利用者を優先します。

【申 込】 2 月 3 日(月)～14 日(金)（平日 9:15～17:00 休館日：土日祝） 1 人 1 講座（第 3 希望まで記入可）

文化プログラムは①～⑩と併用可、LIC ウェルネスゾーンに来館申込。代理申請可（三親等の親族まで）

【当選発表】 3 月 3 日(月)～3 月 7 日(金) LIC ウェルネスゾーン入口横・市ウェブサイトに掲載。

■スケジュール表 定員各 15 人 ※ロコモ予防:運動器（骨、関節、筋肉など）の機能低下などにより日常生活に制限や支障をきたす状態を防ぐ。

	月	火	水	木	金
午前	①ララサーキット 9:15～10:45	②ララサーキット 9:15～10:45	⑧ララライト（認知症予防） 9:15～10:45	⑭転倒予防クラス 9:15～10:45	⑥ララサーキット 9:15～10:45
	⑦ララライト（認知症予防） 11:00～12:30	⑪膝痛・腰痛改善クラス 11:00～12:30	③ララサーキット 11:00～12:30	④ララサーキット 11:00～12:30	⑨ララフィット（ロコモ予防） 11:00～12:30
午後	⑰サーキットトレーニング (1)13:30～14:15(2)14:30～15:15	⑫LIC まちの保健室 13:30～15:00 詳細はページ下部	⑱サーキットトレーニング (1)13:30～14:15(2)14:30～15:15	⑤ララサーキット 13:30～15:00	⑲やさしいクラフト教室 ⑳おもしろ算数教室 13:30～15:00
	⑮ノビ体操 15:30～16:40	⑫リズム運動 15:15～16:30	⑩元気体操 15:30～16:30	⑬骨盤底筋トレーニングクラス 15:15～16:30	⑯Let's 筋力トレーニング 15:15～16:15

■プログラム紹介（参加費無料） 星の数が多いほど、運動強度が高くなります。

①～⑥ララサーキット ★★ マシンを使った筋力トレーニングと、椅子に座って行う有酸素運動のリズム体操を交互に行います。	⑭転倒予防クラス（筋トレ・バランス力強化） ★ 足底のバランス向上や筋力トレーニングを行い転ばない体づくりを目指します。【月 1 回：理学療法士による下肢筋力の測定】
⑦⑧ララライト（認知症予防） ★★ 椅子に座って行うリズム体操プログラム。体も脳も活性化させ認知機能向上を目指します。【1クール1回：歯科衛生士による講話】	⑮ノビ体操 ★★ 骨格体操とヨガのポーズを組み合わせることで、関節の動きをスムーズにし、ストレッチ効果を引き出します。
⑨ララフィット（ロコモ予防） ★ 日常生活の動作に必要な筋肉を鍛え、いつまでも自分の足で歩き続けられる体づくりを目指します。	⑯Let's 筋力トレーニング ★★ チューブを利用し、体幹や脚力などを強化する筋力トレーニング。
⑩元気体操 ★ 筋トレで筋力の向上、脳トレで認知機能の向上、お口の体操で口腔機能を改善とする総合体操です。	⑰⑱サーキットトレーニング ★★ DVD による、マシンと有酸素性運動を組み合わせたトレーニング。 【1 コマ 45 分 準備体操・サーキット2 セット・整理体操】
⑪膝痛・腰痛改善クラス ★ 膝痛や腰痛の予防・改善に必要な筋力トレーニングを行います。 【月 1 回：理学療法士による痛みや可動域の評価】	文化プログラム（①～⑩との併用可） ⑲やさしいクラフト教室 折り紙・紙テープ・廃材などを利用して、製作します。 【とき】4月4日・18日、5月2日・16日、6月6日・20日 13:30～15:00 【持物】はさみ・のり・筆記用具 【講師】瀧田幸子 ⑳おもしろ算数教室 算数マジックと謎解きを楽しみましょう。楽しみながら脳の活性化・認知症予防をはかります。 【とき】4月11日・25日、5月9日・23日、6月13日・27日 13:30～15:00 【講師】SA ネット大阪おもしろ算数教室事業部長 二葉登代子
⑫リズム運動 ★★ リズムにのって有酸素運動を行い、筋力トレーニングも行います。	
⑬骨盤底筋トレーニングクラス ★★ ミズノオリジナルツールを使用し、年齢と共に低下しやすい骨盤底筋にアプローチします。	

⑫ LIC ウェルネスゾーンまちの保健室

トレーナーへの運動相談、看護師への健康相談、管理栄養士への栄養相談が可。講座も開催。

【時間】13:30～15:00



まちの保健室

内容	講師	日程			定員	申込方法
個別相談	管理栄養士	3月18日・4月15日・6月17日			毎週 6人	来館または電話 ☎ 072-958-0711 直接来館も可(予約者優先)
	看護師	3月11日・25日、4月8日・22日、6月10日・24日				
	トレーナー	3月4日・4月1日・6月3日				
講座	管理栄養士	5月20日	テーマ・ 内容	「知っておきたい!骨粗しょう症対策」骨を強くする栄養素と食材について	各15人	来館のみ 4月8日(火) 9:15から受付
	看護師	5月13日		「一時救命処置について」倒れた人を助けるための一歩を踏み出す勇氣		
	トレーナー	5月27日		「体幹を鍛えよう」身体のバランスを整えます		

【予約・申込】 LIC ウェルネスゾーン ☎ 072-958-0711 / 【事業に関する問合せ】 地域包括支援課 ☎ 072-947-3825

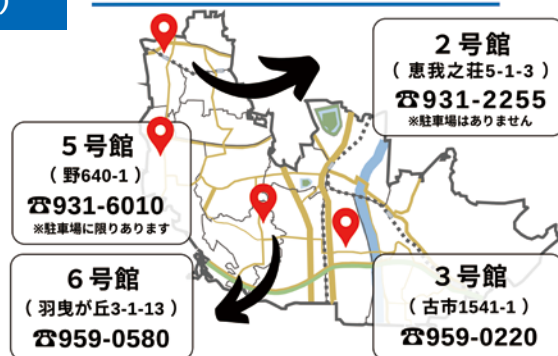
◇まちの保健室～高年生きがいサロンで毎月実施～

運動・認知症・栄養・介護についての相談会や講義を実施します。

予約は前月 1 日より受付開始。前日までに各サロンにお申込み。

※のある日は介護相談が可能です。

【対象】 おおむね 65 歳以上の市民



	日程	時間	場所	定員	講師・内容	
個別相談	2月3日(月)・3月6日(休)	13:00～15:30	2号館	先着 5 人 (1 枠 30 分程度)	保健師・管理栄養士が健康相談に関する事で心配なことがあれば個別相談をお受けします。	
	2月7日(金)・3月11日(火)		3号館			
	2月21日(金)・3月19日(休)		5号館			
	2月27日(木)・3月24日(月)		6号館			
	2月20日(休)※	14:00～16:00	5号館	先着 4 人	理学療法士が病院受診のタイミング、痛みと運動の関係、介護の方法等相談をお受けします。	
	3月26日(木)※	10:00～12:00	6号館			
講座	2月25日(火)※	10:00～12:00	2号館	①先着 15 人 ②先着 2 人 (同時開催)	①講座「認知症と睡眠の関係性について」 高村病院理学療法士による講座です。 質の高い睡眠を目指しましょう。	②認知症についての個別相談会
	3月31日(月)※	13:30～15:30	3号館			
	2月21日(金)※	10:00～11:30	6号館	先着 15 人	四天王寺大学 精神看護学領域 荒井 春生教授 高齢者の不眠とうつ病予防 ～睡眠との上手なつきあい方～	

◇高齢者向けスマホ教室（防災編）

【対象】 65 歳以上の市民 【持物】 筆記用具 【費用】 無料

ふだん何気なく使用しているスマホも、いざという時に備え、正しい使い方を覚えておくことで頼れる防災アイテムになります。この機会に、災害時の情報収集の手段や方法を学び、気象情報や避難所などの必要な情報をご自身で取得できるようになりましょう。

日時	場所	講師	定員	申込（受付 2 月 3 日(月)～）
2月17日(月) 13:30～15:30	生きがいサロン 3 号館	ソフトバンクより派遣	12 人	電話（生きがいサロン 3 号館）
3月11日(火) 13:00～15:00	生きがいサロン 6 号館	au 羽曳野伊賀店より派遣	15 人	電話（生きがいサロン 6 号館）

教室では、スマホの営業や販売は行いません。また受講者の同意が得られた場合に限り、後日アフターサポート等の連絡がある場合があります。

◇認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。受講された方には、オレンジリング（「認知症の人を応援します」という目印）をお渡しします。

【日時】 2月13日(休) 14:00～15:30

【場所】 陵南の森 2 階 第 1 研修室

【定員】 先着 40 人 【費用】 無料

【講師】 キャラバン・メイト

【対象】 市民の方優先（初めて受けられる方）

【申込】 電話（地域包括支援課）

◇認知症知つとこ～座

講座内容は「認知症と認知症に使用するお薬」です。知つとこ～座は、在宅で介護している家族の方、介護に興味のある方などを対象とした家族介護者教室を市内のグループホームで開催しています。

【日時】 2月23日(火) 13:00～14:00

【場所】 グループホームみやび 1 階（西浦 2 丁目 1844-1）

【講師】 大友 友希氏（リボン薬局薬剤師）

【対象】 地域住民 【費用】 無料 【定員】 先着 25 人

【申込】 電話（グループホームみやび） ☎ 072-950-0382

◇熟年簡単クッキング教室

テーマは「免疫力」です。免疫力を高めて元気に過ごしましょう。

【日時】 3月5日(火) 10:30～13:00

【場所】 保健センター 3 階 栄養指導室

【献立】 ビーフカレー・シーフードカレー
カラフルピクルス・ゼリー

【定員】 15 人程度（抽選）【対象】 65 歳以上の市民

【費用】 500 円（材料費込み）

【持物】 エプロン、三角巾、マスク、タオル、筆記用具

【申込】 電話（地域包括支援課）2月14日(金)まで

◇熟年元気教室（栄養の話）

テーマは「心の健康」です。春は、季節の変化に身体がついていけず、バランスを崩しやすく胃腸に負担がかかりやすいです。胃腸を整え、元気に過ごしましょう。

【日時】 3月18日(火) 13:30～14:30

【場所】 市役所別館 2 階 研修室 【定員】 15 人程度（抽選）

【対象】 65 歳以上の市民 【費用】 無料

【持物】 筆記用具、飲み物、眼鏡（必要な方のみ）

【申込】 電話（地域包括支援課）2月14日(金)まで

子宮頸がん予防（HPV）ワクチンのキャッチアップ接種期間が延長されます！

キャッチアップ接種期間（令和4年4月1日～令和7年3月31日）に少なくとも1回以上接種した方は、2回目以降の接種期間が令和8年3月31日まで延長されます。

子宮頸がん予防（HPV）ワクチンは3回接種する必要がある、1回目接種から1年以内に3回目接種を終了することが望ましいとされています。まだ1回も接種されていない方は、令和7年3月31日までに接種をご検討ください。

子宮頸がん予防（HPV）ワクチン（キャッチアップ接種）

	令和7年					令和8年		
	2月	3月	4月	～	12月	1月	2月	3月
変更前		終了						
	(令和7年3月31日終了)					2回目以降の接種期間が延長		
変更後	少なくとも1回接種済み							終了
						(令和8年3月31日終了)		

【接種期間延長の対象者】キャッチアップ接種期間に1回以上接種を受けられた、以下に該当される女性の方。

- ・キャッチアップ接種対象者（平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれ）
- ・高校1年生（令和6年度）（平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ）
- 【持ち物】母子健康手帳、予診票、住所を確認できるもの（マイナンバーカード等）

【備考】転入や紛失等で予診票をお持ちでない方は、母子健康手帳を持って健康増進課へお越しください。

〈子宮頸がん HPV ワクチン〉

日本では毎年、約1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約3千人の方が亡くなっています。20歳代から発症する割合が比較的高く、30歳代までに治療で子宮を失ってしまう（妊娠できなくなる）方も1年間に約1千人います。子宮頸がん予防（HPV）ワクチンを接種することによって、子宮頸がんの原因となるウイルスのうち、50～90%の感染を防ぐと言われています。



詳しくはこちら



歯周病予防は20歳から！ 成人歯科健診を受けましょう

定期的に歯科健診を受けていますか？歯を失う2大原因は、歯周病と虫歯です。

特に歯周病は、糖尿病、心筋梗塞、脳梗塞等の全身の様々な病気に関連していると言われ、20歳代から徐々に進行します。昨年度羽曳野市で成人歯科健診を受けた方のうち、約7割が要精密検査と判定され、精密検査を受けた方のうち9割に近い方が、歯周病や虫歯など治療が必要な状態でした。

歯周病や虫歯の予防・早期発見には歯科健診を受けることが重要です。大切な歯を守るため、歯科健診を受けましょう。



- 【対象】 昭和28・33・38・43・48～58・63、平成5・10・15年生まれの市民 ※40歳代は毎年受けられます。
- 【実施期間】 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- 【内容】 虫歯・歯垢・歯肉の炎症の有無などのチェック
- 【費用】 年度内1回に限り無料
- 【受診方法】 対象の方は、羽曳野市内の歯科医院（健康だより、市ウェブサイト参照）へ直接お問い合わせください。 ※受診券はありません。
- 【持物】 氏名、住所、生年月日が確認できるもの（マイナンバーカード、運転免許証など）



<成人歯科健診>

所得税の確定申告会場は「すばるホール3階（富田林市）」

問 富田林税務署 ☎ 0721-24-3281

【開設期間】2月17日(月)～3月17日(月) ※(土)(日)(祝)を除く(3月2日(日)は開設) 【受付時間】8:30～16:00 ご注意ください！

- ・入場には「入場整理券」が必要ですので、国税庁ウェブサイトで詳細をご確認ください。・富田林税務署内には、確定申告会場は開設しておりません。
- ・混雑状況によっては、早めに相談受付を終了する場合があります。・当会場は、原則ご自身のスマートフォンで申告書を作成する「スマホ申告会場」です。

●確定申告は『e-Tax』をご利用ください

「医療費控除」やふるさと納税の「寄附金控除」などの申告に当たっては、簡単・便利なスマートフォンを利用した申告をお勧めします。

確定申告書の作成に当たっては、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」の画面案内に従って入力すれば自動計算され、作成した申告書はスマートフォンを利用して簡単にe-Tax送信（提出）することができます。

なお、マイナンバーカードを使用して、マイナポータルにログインしていただくことで、医療費やふるさと納税などの情報が自動入力されるため、より簡単に確定申告を行っていただくことが可能です。

●令和6年分の申告期限、納期限などについて

税目など	申告および納期限	口座振替	
申告所得税および復興特別所得税	令和7年3月17日(月)	確定分	令和7年4月23日(火)
		延納分	令和7年6月2日(月)
個人事業者の消費税および地方消費税	令和7年3月31日(月)	令和7年4月30日(火)	
贈与税	令和7年3月17日(月)	—	

●国税のスマートフォンアプリ納付が利用可能です

7つのPay払いから納付手続きが行えます。国税庁ウェブサイトで詳細をご確認ください。

《市・府民税の申告》 令和7年度の申告受付を行います。郵送による提出も可能です。

〔受 付〕 2月17日(月)～3月17日(月) ※土(日)祝を除く 9:30～12:00 / 13:00～16:00

〔会 場〕 市役所本館1階ロビー 【郵送先】 〒583-8585 誉田4-1-1 税務課市市民税担当 宛

①申告に必要な書類等を必ずご持参ください。(例) 給与・年金の源泉徴収票、生命保険などの控除証明書

②医療費の申告をされる方は合計額計算および明細書をご準備ください。

※市・府民税に関連した各種証明書発行や、国民健康保険証・後期高齢者医療被保険者証などの交付、介護保険料・保育園および幼稚園の保育料の算定などに申告が必要です。また、申告書が届いた方で前年中に無職、無収入の方も申告にご協力ください。

●申告が必要な方

本市在住(令和7年1月1日現在)で、前年中に所得があり、所得税の確定申告書提出義務のない方や勤務先から給与支払報告書が提出されていない方。

(例) ●2カ所以上から給与の支払いを受けていた方。●公的年金受給者で年金以外に収入がある方。●公的年金受給者で各種控除を受けようとする方。

※ワンストップ特例制度を適用されている場合であっても、医療費等があり申告を行う場合は、ふるさと納税寄附分(ワンストップを含む)も併せて申告する必要があります。

問 税務課 市民税担当

《市・府民税申告書》

前年中に市・府民税申告を行った方を対象に、令和7年度市・府民税申告書を送付いたします。申告書は下記の方法でも取得できます。

●税務課窓口、支所または申告会場へ来庁 ●市ウェブサイトより申告書をプリントアウト ●郵送(税務課市市民税担当へお問合せください。)

また市ウェブサイトより市・府民税申告書が作成できます。

詳細は「羽曳野市 税額シミュレーション」と検索してご覧ください。

問 税務課 市民税担当

《バイクや軽自動車などの異動申告》

軽自動車税は、4月1日現在登録されている所有者(使用者)に課税されます。バイクや軽自動車などを廃車・名義変更する場合や、所有者(使用者)が車両を持って転出する場合は、令和7年4月1日までに右表の区分により手続きをしてください。(4月2日以降に廃車や名義変更により譲渡した方は、令和7年度の軽自動車税がかかりますのでご注意ください。)

※市役所の手続きで必要書類をご不明な場合は、市ウェブサイトをご確認いただくか、税務課までお問い合わせください。

※盗難にあった場合は、ただちに警察署へ盗難届を出していただき、「発行される受理票」と「来庁者の本人確認書類」を持参のうえ市役所税務課まで届け出てください。

※3月下旬は窓口が大変混雑することが予想されますので、余裕をもってお手続きください。

申告区分	受付場所	必要な書類・問合せ先
原動機付 自転車 など	市役所税務課 本館1階 8番窓口	【市内同士の名義変更の場合】 申告済証・ナンバープレート(変更を希望する場合)・譲渡証明書・来庁者の本人確認書類・委任状(新所有者と同一世帯の親族以外が申請する場合。同一世帯でも転出している場合は委任状が必要。) 【廃車をする場合】 申告済証・ナンバープレート・来庁者の本人確認書類・委任状(所有者と同一世帯の親族以外が申請する場合。同一世帯でも転出している場合は委任状が必要。)
軽二輪 小型二輪 など	近畿運輸局 大阪運輸支局 和泉自動車検査登録事務所 (和泉市上代町官有地)にお問い合わせください。☎050-5540-2060	
軽自動車	軽自動車検査協会 大阪主管事務所和泉支所 (和泉市伏屋町1-13-3)にお問い合わせください。☎050-3816-1842	

※一部の三輪・四輪の軽自動車については、令和7年度から税額が変わる場合があります(重課等)。詳細は、市ウェブサイトをご確認ください。

問 税務課 課税総務担当

市税催告コールセンター業務

市税(市・府民税、固定資産税、軽自動車税、法人市民税)の納期限から一定期間を過ぎても納付確認ができない方に対して、専門オペレーターが市税の未納をお知らせするとともに、納付案内を行います。

【業務時間】

●平日9:00～17:30

●12休、13休、18休、20休、25休、27休9:00～20:00

●16日9:00～17:30

【振り込み詐欺など不審電話にご注意】

「市税催告コールセンター」から、還付金の案内や納付のためにATMの操作を求めることは一切ありません。

ー 制度・お知らせ ー

【日曜窓口】マイナンバーカードの受け取り・電子証明書の更新手続き

とき 2月23日(日) 9:00～12:00

場所 ①市民課 ②支所

※受け取り場所については、交付通知書(ハガキ)をご確認ください。

【必要書類】

受け取り
・交付通知書(ハガキ) ・通知カード ・本人確認書類(運転免許証などの顔写真つきの書類なら1点、それ以外の書類は2点以上) ・住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)
電子証明書更新手続き
・マイナンバーカード ・更新通知書(お持ちの方のみ)

問 市民課または支所

自衛官等募集事務に係る対象者情報の除外申出の受付

市では、自衛隊法施行令第120条に基づく防衛大臣からの資料提供依頼に応じて、自衛官および自衛官候補生の募集のために必要な募集対象者情報(氏名・住所・生年月日・性別)を提供しています。情報提供を希望されない方は事前に届出いただくことで、自衛隊へ提供する情報から除外します。

【申出対象者】

羽曳野市内に住民登録がある日本人住民の方のうち、生年月日が①平成19年4月2日～平成20年4月1日の方、②平成16年4月2日～平成17年4月1日の方

【申出期間】(必着)

①の方は、令和7年4月25日(金)

②の方は、令和7年12月25日(木)

※16歳から申出可能です。

詳しくはQRコードを読み取りご覧ください。

問 市民課



住民基本台帳カードによる証明書交付の終了



システム更新に伴い令和7年3月24日(予定)以降は、住民基本台帳カードを利用した証明書交付が終了します。下記の手続きを行ってください。

①引き続きコンビニ交付サービス、窓口受付システムを利用される方はマイナンバーカードを申請してください。

「個人番号カード交付申請書」をお持ちの方はご自宅で申請ができます。

市役所市民課では顔写真の無料撮影から申請までのサポートを行っています。

とき 9:00～17:00(土)日(祝)を除く

持物 ・本人確認書類・個人番号カード交付申請書(お持ちの方のみ)

②住民基本台帳カードに印鑑登録証を統合している方は、新しい印鑑登録証へ引換えをしてください。

窓口にて住民基本台帳カードと引換えに印鑑登録証をお渡します。

持物 ・本人確認書類・住民基本台帳カード
※本人確認書類は運転免許証などの顔写真つきの書類なら1点、それ以外の書類は2点以上。

詳しくはQRコードを読み取ってください。

問 市民課または支所

窓口受付システム、コンビニ交付サービスの一時利用停止について

下記の期間、システムメンテナンスのため、窓口受付システム、コンビニ交付サービスの利用を一時停止します。**【停止期間】** 令和7年2月11日(火) 終日 **問** 市民課

高額医療・高額介護合算制度について

高額医療・高額介護合算制度は、世帯で1年間(令和5年8月1日～令和6年7月31日)に支払った医療保険と介護保険の自己負担金の合計額が、自己負担限度額を超えた場合に、申請に基づき、その超えた額が支給されるものです。大阪府後期高齢者医療広域連合から、支給見込みのある世帯を対象に、お知らせと支給申請書が送付されますので、必要事項をご記入のうえ、同封の返信用封筒で大阪府後期高齢者医療広域連合あてに返送してください。申請方法、支給対象者などのご不明な点につきましては、お問い合わせください。 **問** 大阪府後期高齢者医療広域連合 給付課 ☎ 06-4790-2031(平日9:00～17:30)

令和6年度住民税非課税世帯への給付金

各給付金には支給要件があります。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください、下記コールセンターへお問い合わせください。

【問合せ】 羽曳野市給付金事業コールセンター ☎ 072-947-4140 (平日9:00～17:00)

【1】 令和6年度羽曳野市重点支援給付金(追加分)

【給付額】 1世帯あたり3万円

【対象者】 令和6年12月13日時点で羽曳野市に住民登録があり、令和6年度住民税非課税世帯の世帯主

【申請方法】 1月末以降順次、対象となる可能性がある世帯に下記AまたはBの手続きに関する書類を送付します。

A プッシュ方式(原則、申請不要) B 確認書方式(要返送)

※上記AまたはB以外に申請書による方式もあります。(修正申告等により世帯全員が令和6年度「住民税非課税」となった方 など)

詳しくは上記コールセンターまでお問い合わせください。

【申請期限】 令和7年3月31日(火) 消印有効



【2】 令和6年度羽曳野市重点支援給付金(こども加算追加分)

【給付額】 こども1人あたり2万円

【対象者】 【1】の給付金を受給した世帯であって、18歳以下の児童(平成18年4月2日以降に生まれた児童)がいる世帯

※令和6年12月14日から令和7年3月31日までに出生した児童も対象となります。

【申請方法】 プッシュ方式(原則、申請不要)

※生計を一にする別世帯の児童がいるなど、申立てにより支給対象となる場合があります。

詳しくは上記コールセンターまでお問い合わせください。

【申請期限】 令和7年4月30日(火) 消印有効



住民票上の住所として方書が記載されます

令和7年3月24日に予定している基幹システムの標準化により、現在、住民票上の住所として記載していない方書(マンション名や〇〇様方等)が、住民票上の住所として記載されます。

【新たな届出は不要です】

方書は住民登録時に届出されたものを記載するため、新たな届出は不要です。(同じマンションにお住まいの方でも、部屋番号が住所に記載されている場合や、部屋番号が方書に記載されている場合もあります。)

【方書の登録をされていない方】

方書の登録をされていない方は、住民票上の住所の記載に変更はありません。

【各種書類の変更の手続きについて】

マイナンバーカード、在留カード、各種被保険者証等については、現在の物をそのままご利用いただけます。また、自動車運転免許証、不動産登記等の変更の手続きは不要であることを確認しています。その他、民間企業等の手続きに関しては、各事業所へ直接お問い合わせください。

【方書の記載例】

《〇〇様方 記載例》

令和7年3月23日まで 羽曳野市〇〇1丁目〇番〇号

令和7年3月24日から 羽曳野市〇〇1丁目〇番〇号 〇〇様方

《マンション名 記載例①》

部屋番号を住所に登録されている場合

令和7年3月23日まで 羽曳野市〇〇1丁目〇番〇ー101号

令和7年3月24日から 羽曳野市〇〇1丁目〇番〇ー101号 羽曳野ハイツ

《マンション名 記載例②》

部屋番号を方書に登録されている場合

令和7年3月23日まで 羽曳野市〇〇1丁目〇番〇号

令和7年3月24日から 羽曳野市〇〇1丁目〇番〇号 羽曳野ハイツ 101号

※方書に登録されているマンション名の表記に誤りがあることに気づいた場合、市が職権で修正することがあります。

【新たに方書が表示される証明書】

- ・住民票の写し
- ・住民票記載事項証明書
- ・印鑑登録証明書
- ・戸籍の附票の写し

☎ 市民課

児童手当制度改正についてのお知らせ

申請により認定・増額となる場合(※)、申請がなければ認定・増額となりません。令和7年4月1日以降に申請された場合、申請月の翌月分からの支給となりますので、申請漏れが無いようご注意ください。

すでに申請された方、申請の必要がない方については、認定・増額となった通知をお送りさせていただいております。

※申請により認定・増額となる場合とは

- ・所得制限により今まで児童手当を受けていない方
- ・高校生年代の子はいるが、0歳～中学生までの子がいらない方
- ・大学生年代の子と0歳～高校生年代の子を合わせて3人以上養育している方

申請期限：令和7年3月31日【消印有効】

※詳細は、市ウェブサイトをご確認ください。

☎ こども政策課 ☎ 072-947-3836(直通) FAX072-956-0730



2月は「児童手当」の支給月です

2月12日(水)に、受給資格者の指定口座に児童手当(令和6年12月～令和7年1月分)を振り込みます

児童の年齢	児童1人あたりの手当額	
	第1子・第2子	第3子以降※
3歳未満	15,000円	30,000円
3歳～高校生年代	10,000円	30,000円

※出生順位の数え方は、経済的負担、養育している22歳に達した日以降の最初の3月31日までのお子さんのうち最年長の子から「第1子」として数えます。※18歳～22歳に達した日以降の最初の3月31日までのお子さんを「第1子」として数えるには申請が必要です。まだの方はお早めにご申請下さい。

☎ こども政策課

就学相談説明会の実施について

令和8年度小学校への就学に向けて、支援学校や支援学級・通級指導教室を検討している方、また、お子さんの学びの場について悩まれている方を対象に全体説明会を行います。当日は支援学級や通級指導教室などそれぞれの学びの場についての説明、就学先決定までの流れについてなどをご説明いたします。当日ご質問にもお答えできますので、お子さんの学びの場について検討されている方はぜひお越しください。

①令和7年2月18日(水) 15:00～16:00

②令和7年4月18日(金) 10:00～11:00

※2回とも内容は同じです。事前申込不要。

☎ 場所 市役所別館 3階大会議室

☎ 学校教育課 ☎ 072-947-3908(直通)

教えて消費生活 Q&A

～詐欺の恐れのある国際電話～

Q. 最近、「+」と「2桁の数字」から始まる電話番号からの着信が数回あった。電話に出た方が良いのだろうか?

A. 「+」から始まるのは国際電話番号であり、一般的には海外から国際電話がかかってきたときに目にする番号です。

しかし、最近は国際電話番号を利用した詐欺が多発しています。電話に出ると、架空料金を請求されたり、個人情報聞き出されたりする場合があります。

覚えのない番号からの電話には出ない、かけ直さないようにしましょう。

また、国際電話をかけたり受けたりする必要がない場合は、無償で発信・着信を休止できる国際電話不取扱受付センター(電話0120-210-364)もあります。

疑問点があれば、消費生活センターにお問い合わせください。

【消費生活相談】(月～金)
10:00～12:00/13:00～15:30
まずは電話で問い合わせください。

☎ 消費生活センター(市役所本館2階)

☎ 072-947-3715(直通)

就学通知書を送付しました

4月から小学校・中学校・義務教育学校に入学予定の児童生徒がいるご家庭に、就学通知書を1月下旬に発送しました。通知書が届かないとき、住所異動したとき、国立・私立学校などに入学されるときは、学校教育課まで必ずご連絡ください。

☎ 学校教育課 ☎ 072-947-3907(直通)

2月は「生活排水対策推進月間&大和川流域水質改善強化月間」

大和川の水の汚れの原因の約7割がトイレや台所、お風呂、洗濯など日常生活から出る「生活排水」です。この生活排水の影響は、河川流量が減少する冬期に大きくなります。大阪府では2月を「生活排水対策推進月間」、大和川流域では「水質改善強化月間」とし、ご家庭からの生活排水をできるだけ汚さずに流すための工夫を呼びかけています。生活排水をできるだけ汚さずに流すために、すぐに取り組むことができる「食器や鍋の汚れはふきとってから洗う」「油を捨てる場合は、流さずに新聞紙に吸い込ませる」「洗剤は適量使う」等の実践にご協力をお願いします!

※詳しくは【大阪府 生活排水】で検索

☎ 大阪府事業所指導課 ☎ 06-6210-9585

令和 7 年度 子育てのための施設等利用給付認定の申請受付案内

■令和 7 年度 子育てのための施設等利用給付認定の新規申請受付について
令和 7 年 4 月から、3 歳児から 5 歳児（0 歳児から 2 歳児までは住民税非課税相当世帯）の子どもで、子ども・子育て支援新制度未移行の幼稚園、幼稚園・認定こども園などの預かり保育事業、認可外保育施設（企業主導型保育事業を除く。）、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業を利用する又は利用予定の子どもは、子育てのための施設等利用給付認定の申請を行い認定を受けることにより、幼児教育・保育無償化の対象となります。

【配布場所】

●こども保育課又は通園している施設から案内書等を配布しますので受け取ってください。
※羽曳野市から案内書等を配布していない施設もありますので、その際はこども保育課にてお受け取りください。

●申請書等の提出及び提出期限

①子ども・子育て支援新制度未移行の幼稚園に通園し、預かり保育を利用しない子ども（新 1 号認定）→（提出先）通園している幼稚園 提出期限：幼稚園へご確認ください。

②子ども・子育て支援新制度未移行の幼稚園に通園し、預かり保育を利用する子ども及びその他の施設を利用する子ども（新 2 号認定・新 3 号認定）

→（提出先）こども保育課 提出期限：令和 7 年 2 月 3 日（月）から令和 7 年 2 月 28 日（金）まで
☎ こども保育課 給付担当 ☎ 072-947-3835（直通）

令和 6 年度 羽曳野市実費徴収に係る補足給付申請

市内在住で、子どもが未移行の幼稚園に通っている、次に該当する保護者は、支払った給食費のうち副食材料費（おかず・おやつなど）が月額 4,800 円まで補助されます。※実際に支払った副食材料費（月額）または月額上限額 4,800 円のいずれか少ない金額

対象①世帯（父母など）の市町村民税所得割課税額の合計額が 77,101 円未満である場合（年収 360 万円未満相当世帯）

※令和 6 年 4 月から 8 月分までは、令和 5 年度（令和 4 年 1 月～12 月までの所得）の市町村民税所得割課税額をもとに給付対象者を算定

※令和 6 年 9 月から令和 7 年 3 月分までは、令和 6 年度（令和 5 年 1 月～12 月までの所得）の市町村民税所得割課税額をもとに給付対象者を算定

②世帯の所得にかかわらず、小学校 3 年生以下の子どもから数えて、対象園児が第 3 子以降の場合
③生活保護世帯や里親等の市町村民税非課税に準ずる世帯に該当する場合

申込 下記 3 点をこども保育課へ提出してください。（3 月 31 日（月）まで）

①羽曳野市実費徴収に係る補足給付申請書（償還払い用）

②副食材料費の領収書

③市町村民税課税証明書※令和 5 年 1 月 1 日及び令和 6 年 1 月 1 日時点で羽曳野市外に在住の方のみ
☎ こども保育課 給付担当 ☎ 072-947-3835（直通）

精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方に鉄道運賃割引が実施されます

令和 7 年 4 月 1 日より、J R グループにおいて精神障害者の鉄道運賃における割引制度が導入されます。

割引を受けるためには、精神障害者保健福祉手帳に（1）旅客運賃減額（第 1 種、第 2 種）の記載があること（2）顔写真の貼付があることが必要です。

（1）旅客運賃減額の記載について
お手持ちの手帳に「旅客鉄道株式会社等旅客運賃減額第 1 種」または「旅客鉄道株式会社等旅客運賃減額第 2 種」の記載があるかご確認ください。記載のない手帳をお持ちの方は、障害福祉課窓口まで手帳をお持ちください。第 1 種または第 2 種のスタンプを押印させていただきます。記載のある手帳をお持ちの方は手続き不要です。

・第 1 種：障害等級が「1 級」の方 ・第 2 種：障害等級が「2 級」または「3 級」の方

（2）本人写真の貼付について

本人写真がない方で上記割引を希望される方は、写真 1 枚（横 3 c m × 縦 4 c m）をご用意いただき、障害福祉課にて再交付申請をしてください。
【J R グループ旅客運賃の割引制度について】

■介護者の方と一緒にご利用になる場合 手帳をお持ちの方と介護者（1 名）の方には、同一区間の乗車券類を購入できます。

対象者	対象となる乗車券	割引率
第 1 種精神障害者本人と介護者	・普通乗車券・回数乗車券・普通急行券・定期乗車券（小児定期乗車券を除く）	5 割
12 歳未満の第 2 種精神障害者本人と介護者	・定期乗車券（小児定期乗車券を除く）	5 割

■手帳をお持ちの方がおひとりでご利用になる場合 片道 100 k m を超える利用の場合に限ります。

対象者	対象となる乗車券	割引率
第 1 種精神障害者本人、第 2 種精神障害者本人	・普通乗車券	5 割

※私鉄については、割引導入時期や割引内容が異なる場合がありますので、各社ホームページまたはお問合せください。

☎ 障害福祉課 ☎ 072-947-3824（直通）

おむつ代（高齢者）の医療費控除

おむつ代の医療費控除を受ける方は、かかりつけ医師の証明書が必要ですが、次の要件をすべて満たす方は、高年介護課で証明書を無料発行できる場合があります。

要件 ●要介護認定を受けている方

●主治医意見書の記載内容において、寝たきり状態かつ治療上おむつの使用が必要であると認められる方

☎ 高年介護課 認定担当

☎ 072-947-3821（直通）

高齢者に所得税・地方税法上の障害者控除対象者認定書を交付

65 歳以上で要介護認定を受け身体や精神に障害のある方が、所定の基準を満たされた場合に、所得税や市・府民税の障害者控除を受ける際に必要となる障害者控除対象者認定書（無料）を交付します。

☎ 高年介護課 認定担当

☎ 072-947-3821（直通）

令和 7 年春の火災予防運動

【全国統一防火標語】

『守りたい 未来があるから 火の用心』
3 月 1 日～7 日は、令和 7 年春の全国火災予防運動期間です。火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、防火意識を高めていただき、万一火災が発生した場合にも、被害を最小限にとどめ、人の生命や財産を守りましょう。

実施期間 3 月 1 日（土）～3 月 7 日（金）

☎ 大阪南消防局警防部予防課

☎ 072-958-9928

全国瞬時警報システム

全国一斉情報伝達試験の実施

2月12日(水)午前11時頃に情報伝達訓練を行います。当日は市内55か所に設置してある防災行政無線から、一斉に、次のように放送されます。

【放送内容】

- + 上りチャイム音
- + 「これは、Jアラートのテストです。」×3
- + 「こちらは、はびきのしです。」
- + 下りチャイム音

☎ 危機対策室

市内事業者向けアンケート実施について

市内中小事業者等の皆様の現状をお伺いし、今後の取り組みへの参考とするため、アンケート調査を実施します。回答期限は、3月17日(月)。QRコードを読み取り回答してください。



☎ 経済労働課 ☎ 947-3726(直通)

備えよう!! ~明日くるかもしれない災害に~

Vol.29

【災害時の避難について ペット編】

昨年は、大きな地震での被害や、大雨・竜巻・台風などによる被害が日本各地で発生しました。このような災害は、本市でもいつ起こるかわかりません。災害時、人だけではなく、ペットも被災します。ペットの命を守れるのは飼い主だけです。

羽曳野市では、避難が必要な場合にはペットと一緒に避難場所まで避難する同行避難が基本となっています。避難所施設内には、動物が苦手な方やアレルギーを持っている方、乳幼児や高齢者の方など様々な方々が来られるため、人とペットが同じ空間では過ごさせません。また、災害の規模や避難者の被災状況によってペットの受け入れが出来ない場合があります。飼い主とペットが共に安全に避難でき、周りの人へ迷惑をかけず過ごすには、日頃からのしつけやペット用避難物資(ケージやペットフード等)の準備など、飼い主の皆さんで災害への備えをよろしくお願いします。

★『羽曳野市自主防災組織活動補助金』

地域の皆様による防災活動に対し補助する制度です。地域における防災活動の充実やこれからの地域防災を考えるきっかけづくりにお役立てください。

※補助金制度の詳細は市ウェブサイトに掲載しています。

※令和6年度の羽曳野市自主防災組織活動補助金制度の補助につきましては、令和7年3月末に事業を完了していただくことが条件となります。

問合せ：危機管理課(内線 2720)

「史跡古市古墳群整備本計画(第2次)」策定に係るパブリックコメントの実施

藤井寺市教育委員会及び羽曳野市教育委員会では、史跡古市古墳群について、旧計画の策定(平成29年度)後、文化財保護法が改正されたこと、新たに10ヶ所が追加指定されたこと、令和元年7月に世界遺産に登録されたことを受け、史跡追加指定と世界遺産登録時の追加的勧告に対応するため、古市古墳群の整備と公開・活用の基本方針等を示す新しい計画を策定します。

つきましては、計画(案)を市民の皆さまに広く公表し、意見等を募集しています。

募集期間 1月16日(水)から2月12日(水)【必着】 **対象** 市内在住、在勤及び市内団体等「羽曳野市パブリックコメント手続要項」に記載された方。

提出方法 様式は問いません。氏名・住所を明記のうえ、郵便、FAX、メール、窓口

閲覧方法 ウェブサイトに掲載している他、次の施設において各時間帯で閲覧していただくことが可能です。

●羽曳野市役所1階 情報公開コーナー 9:00～17:30(出・回・例を除く)

●別館2階 文化財・世界遺産室窓口 9:00～17:30(出・回・例を除く)、支所、中央図書館、市内5カ所の図書館

意見集約の取扱い ご提出して頂いたご意見を踏まえ、必要に応じて計画内容に反映します。また、ご意見の概要及びそれに対する考え方については市のホームページにおいて公表します。なお、個別の回答は行いませんのでご了承下さい。また、提出者の氏名等の個人情報は公表しないことはもとより、募集目的以外には使用しません。

☎ 文化財・世界遺産室 〒583-8585 羽曳野市誉田 4-1-1 ☎ 072-958-1111 FAX:072-947-3633 メール: bunka-sekai@city.habikino.lg.jp

ー 募 集 ー

市有地売却の入札参加申込み受付中

【売却物件】

物件の所在地	登記地積(㎡)
島泉1丁目410番1 (島泉保育園跡地)	888.48

※詳細は市ウェブサイトでご確認ください。

申込受付: 1月20日(月)～2月10日(月)

開札日: 2月27日(水) 10:30

☎ 管財用地課 ☎ 072-947-3803(直通)

羽曳野市本庁舎建替整備基本設計(案)への意見募集(パブリックコメント)

対象 市内在住・在勤・在学の方、市内の事業者・法人・その他の団体

閲覧 市役所情報公開コーナー・支所・各市立図書館・市ウェブサイト

提出方法 氏名・住所・年齢・電話番号を明記の上、①持参 ②郵送 ③FAX ④メールのいずれかで提出ください。(様式不問)

募集期間 2月10日(月)～3月5日(水) **☎** 管財用地課 庁舎整備推進室

FAX 072-958-0212 メール cityhall-project@city.habikino.lg.jp

※お寄せいただいたご意見については取りまとめの上、本市の考え方とともに市ウェブサイトで公表します。氏名などの個人情報については一切公表することはありません。また、ご意見に対する個別回答はいたしませんのでご了承下さい。

業務員募集

対象 調理師免許、管理栄養士資格、栄養士資格のいずれかを有する方。
勤務日数 週5日程度
勤務時間 9:00～17:15(休憩45分間)
任期期間 勤務可能日～令和7年3月31日
(再度の採用あり)
申込 採用試験申込書、免許証をこども保育課へ提出(事前予約必要)
問 こども保育課



看護師(育休代替職員)募集

対象 看護師または准看護師免許を有する方。
勤務日数 週5日程度
勤務時間 9:15～17:30(休憩45分間)
任期期間 勤務可能日～令和7年3月31日
申込 採用試験申込書、免許証をこども保育課へ提出(事前予約必要)(郵送不可)
問 こども保育課



心理相談員募集

対象 心理学の専門課程を修了し、新版K式発達検査の経験がある方。
勤務日数 週3日または週5日
勤務時間 9:15～17:30(休憩45分間)
任期期間 勤務可能日～令和7年3月31日
(再度の採用あり)
申込 採用試験申込書、資格証等をこども保育課へ提出(事前予約必要)(郵送不可)
問 こども保育課



放課後児童支援員・補助員(週5日勤務)募集

勤務時間 (月)～(金)+月2回程度の出保育出勤
[平日12:45～17:45、学校休業日等8:30～17:15]
任期 令和7年4月1日～令和8年3月31日
(再度の採用あり)
定員 3人程度、社会保険あり、期末手当あり。
対象 どなたでも **申込** Web応募もしくは次世代育成育課へ申込書を持参。
問 次世代育成課

放課後児童支援員補助員(スポット)

勤務時間 平日12:45～17:45、学校休業日等8:30～17:15、シフト制。
任期 令和7年4月1日～令和8年3月31日
(再度の採用あり)
定員 10人程度、社会保険、期末手当なし。
対象 どなたでも ※資格の有無で報酬に違いがあります。 **申込** Web申込もしくは次世代育成育課へ申込書を持参。
問 次世代育成課

夜間中学校生徒募集

いろいろな事情で小・中学校を卒業できなかった方、夜間中学校でいっしょに勉強しましょう。「あいうえお」から勉強できます。

対象 大阪府内在住の2025年4月1日現在で15歳以上の方(外国籍の方も入学できます) **¥** 授業料無料 **申込** 4月30日(木)までに(休業日は除く)、夜間中学校または夜間中学校設置市教育委員会まで。

開設している中学校	おおさかしりつてんまちゅうがっこう 大阪市立天満中学校	おおさかしりつひがしのちゅうがっこう 大阪市立東生野中学校
おおさかしりつしんわちゅうがっこう 大阪市立心和中学校	きしわだしりつしきちゅうがっこう 岸和田市立岸城中学校	ひがしおおさかしりつおきべちゅうがっこう 東大阪市立意岐部中学校
ひがしおおさかしりつふせちゅうがっこう 東大阪市立布施中学校	やおしりつやおちゅうがっこう 八尾市立八尾中学校	いづみさのしりつさのちゅうがっこう 泉佐野市立佐野中学校
さかいしりつとのばちゅうがっこう 堺市立殿馬場中学校	もりぐちしりつがくえん 守口市立さつき学園	とよなかしりつだいいんちゅうがっこう 豊中市立第四中学校

問 学校教育課 ☎072-958-1111(内線4160)

羽曳野市 緑の少年団 団員募集

私たちは、緑を愛し、守り、育てる心を養うことを目的に活動をする子ども達の団体です。大阪府では6団体が活動しています。みなさんも一緒に活動してみませんか。

【活動内容】 みどりにふれあう活動、駅前花いっぱい活動、ふれあい学習活動など

対象 市内在住小学校3年生から中学校3年生までの男女(令和7年4月2日現在)

申込 3月7日(金)まで

問 農とみどり推進課 ☎072-947-3707(直通)



ラジオ体操教室生募集「無料」

とき 令和7年2月10日～3月24日 毎週(月)9:30～11:00

場所 石川プラザ(第一集会室) **対象** 正しいラジオ体操を覚えたい初めての方。

定員 10人(必ず事前申込必要) **¥** 無料

問 ラジオ体操・みんなの体操協議会 ☎090-8209-8526(携帯) 荒尾

ー 催 し ー

羽曳野市老人クラブ連合会「芸能発表会・作品展」一般観覧募集

老人クラブ会員による踊りや演奏などの発表、絵画や手芸などの展示を行います。どなたでもご覧いただけますので、お気軽にお立ち寄りください。

とき 2月14日(金)9:30受付、10:00～14:00頃(昼休憩あり)

場所 LIC はびきの ホールM(芸能発表会)、アトリウム(作品展)

¥ 無料 **申込** 事前申込不要(当日、作品展は記帳のご協力をお願いします。)

～老人クラブ連合会では、一緒に活動する老人クラブの仲間を随時募集しています～



問 羽曳野市老人クラブ連合会事務局(保健福祉政策課内)

第31回羽曳野市なかよし作品展

とき 2月5日(木)～7日(金)9:00～17:00
※7日は15:00まで

場所 市役所1階 コミュニティスクエア&ホール

対象 市内学校の支援学級に在籍する児童・生徒の作品を展示します。

問 学校教育課 ☎072-947-3908(直通)

老人福祉センター登録クラブで楽しもう!

バンパークラブ・折り紙サークルさざん花
初心者歓迎、見学随時、60歳以上の市民

問 陵南の森公民館 老人福祉センター

☎952-2751

「百舌鳥・古市古墳群」世界遺産シンポジウム

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」をブラッシュアップ ～みんなに親しまれる古墳とは～

日時：令和7(2025)年2月24日(月・振替休日) 13:00～16:30

会場：LIC はびきの(羽曳野市立生活文化情報センター) ホールM

〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 近鉄南大阪線「古市駅」下車 徒歩約15分、または近鉄バス「軽里1丁目」下車すぐ

古墳が「ブラッシュアップ」され整備されている事例に焦点を当て、みんなに親しまれる古墳とはどのようなものかを考えます。

● 講演

- 古墳の保存整備と活用を考える

鈴木 一有 氏(浜松市博物館長)



- 「飛鳥・藤原」の世界遺産登録と明日香村の地域戦略
～牽牛子塚古墳の整備活用を中心に～

小池 香津江 氏(明日香村教育委員会文化財課長)



- 史跡今城塚古墳の整備と市民参加の普及活動

内田 真雄 氏

(高槻市街にぎわい部文化財課副主幹)



● パネルディスカッション

- 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」をブラッシュアップ
～みんなに親しまれる古墳とは～

パネラー 内田 真雄 氏、小池 香津江 氏、鈴木 一有 氏 ほか

【定員・費用・申込等】

定員 350人、事前申込要(先着順)、費用 500円(資料代) ※要約筆記・手話通訳あります。

電子メール、またははがきにて。氏名(ふりがな)・住所・電話番号を明記。

1回の申込で5人まで。全員の氏名・代表者の住所と電話番号を明記。

※広報1月号に掲載した講師及び内容の一部を変更しています。ご了承ください。

申込・問い合わせ 羽曳野市教育委員会 文化財・世界遺産室

〒583-8585 大阪府羽曳野市誉田4丁目1-1 TEL 072-958-1111 (内線 4480) FAX 072-947-3633

E-mail bunka-sekai@city.habikino.lg.jp

令和6年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)

介護のしごと就職相談会&面接会

無資格・未経験の方、中高年齢者も相談・情報収集・面接できます。

特典として、プロのカメラマンが証明写真を無料で撮影します。

同日、「初めての介護の仕事応援セミナー」も開催！※要予約※

とき 2月14日(金) 13:00～16:00

※受付は15:30 終了

場所 柏原市立市民プラザ 6階大会議室
(柏原市上市1-2-2 アゼリア柏原)対象 介護の仕事に興味がある一般求職者等
¥ 無料・予約不要(事前登録するとスムーズに入場できます)

問 大阪福祉人材支援センター

☎ 06-6762-9006 (直通)



春の古着市を開催します

作業所で働く障害のある人たちの、より良い生活づくりのために古着市を開催いたします。

※物品回収は行いません。

とき 3月20日(休) 10:00～13:00

場所 翠鳥園遺跡公園横空き地(雨天中止)

問 ふたかみ福祉会後援会 ☎ 959-3221

歴史文化講座(中世以降編)

戦国時代の旅行記録を読み解く！

有名な戦国武将である薩摩・島津氏が関西を旅した際の記録～

とき 3月11日(火) 14:00～15:30

場所 陵南の森公民館 第一研修室

対象 市内在住・在学・在勤の方

定員 40人(先着) ¥ 講座運営費 400円

申込期間 2月10日(月)～2月28日(金)

10:00～17:00

問 陵南の森公民館 ☎ 952-2751

「陵南の森」の近くで見つけた謎の人物埴輪

羽曳野市にある「雄略天皇陵古墳」のすぐ近くの「陵東(みささぎひがし)遺跡」から、古市古墳群では今まであまり見つかっていない人物埴輪が出土しました。今回、下記の通り、この人物埴輪を特別に展示します。また、これに合わせた講演会も開催します。

<展示>

とき 2月27日(休)～3月26日(休) 場所 陵南の森公民館 1階 歴史資料室

<講演会>

とき 3月15日(土) 13:00～16:00 場所 陵南の森公民館 2階 研修室

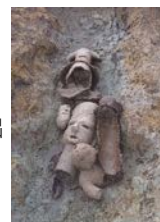
内容 埴輪が出土したときの様子や発掘調査の成果を大阪府文化財保護課職員より、また人物埴輪をめぐるさまざまな話題について大阪大谷大学教授の犬木努氏よりお話をいただきます。

定員 150人(先着順) ¥ 500円(資料代)

申込 往復はがきにて、住所・氏名・年齢・連絡先電話番号を記入の上、下記の申込先まで
2月28日(金)必着でお送りください。※返信用の表書きも記入。

〒583-0881 大阪府羽曳野市島泉8丁目8番1号 陵南の森公民館(歴史シンポジウム係)

※駐車場の台数には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



写真：大阪府文化財保護課提供

陵南の森公民館グループ協議会公開講座
書道体験

名前や住所を楽しく筆で書いてみませんか？

とき 2月21日(金) 10:00～11:30

場所 陵南の森公民館

対象 市内在住・在学・在勤の方

定員 5人 ¥ 無料

申込期間 2月1日(土)～2月20日(休)

問 洗心書友会(岡田) ☎ 958-3868

壺井八幡宮重要文化財木造僧形八幡神 及諸神坐像 保存修理完了記念特別公開

とき 3月1日(日) 10:00～15:00

(受付は14:30まで)

場所 壺井八幡宮本殿 **¥** 無料

内容 当日は神職による説明があります。
公開は10:00、10:30、11:00、11:30、
13:00、13:30、14:00、14:30の8回
を予定しています。

拝観の人数によっては、時間の変更をお願い
する場合があります。

拝観に際し、お祓いを受けていただきます。
御神体は神聖な場所に鎮座されているため
御神像の写真撮影は厳禁です。

心静かにご参り・ご拝観いただきますよう
お願いします。

介助が必要な方がいらっしゃる場合は介助
の方のご同伴をおねがいします。

申込 メールまたは電話

※氏名(よみがな)、人数、時間、電話番号を
明記のうえ2月25日(火)までに申込

問 羽曳野市文化財・世界遺産室

〒583-8585 羽曳野市萱田4-1-1

☎947-3904(直通)

✉ bunka-sekai@city.habikino.lg.jp

古代史・月例見学会 ※小雨決行

古代史見学会「神々のいます里と
古墳・平群」

とき 2月15日(日) 10:30 集合

場所 近鉄生駒線・竜田川駅前

コース：竜田川駅～椿井西入口石仏～椿
井井戸～宮裏山古墳～椿井春日神社～宮
山塚古墳～平等寺春日神社～道の駅～平
群神社～平群中央公園(昼食)～西宮古
墳～鳥土塚古墳～竜田川駅(※近鉄生
駒線乗り換えはJR王寺駅西出口が近い)
(14:30 解散予定・約5キロ)

月例見学会「古代の大水路《古市
大溝》を巡る!」

とき 3月22日(日) 10:00 集合

場所 古市駅東広場

コース：古市駅東広場～前の山古墳(日
本武尊白鳥陵)～軽里4号墳(消滅)～細
池跡-LICはびきの(昼食)～上田池・下
田池～矢倉古墳(消滅)～中ノ池～アイセ
ルシュラホール～岡ミサンザイ古墳(仲哀
天皇陵)～高鷲中之島遺跡～大津神社～
高鷲駅(15:30 解散予定・約6キロ)

¥ 200円(資料代など)・昼食持参

申込 事前申込不要

問 NPO 法人フィールドミュージアムトーク
史遊会(至田) ☎090-3825-6412

✉ shiday@maia.eonet.ne.jp

日本遺産「最古の国道 竹内街道を歩く」 全5回シリーズ ※小雨決行

第1回

とき 2月23日(日) 13:00 集合

場所 阪堺電軌道阪堺線「大小路駅」

行程：開口神社～堺市役所展望ロビー～
仁徳天皇陵古墳～大小路駅

第2回

とき 3月23日(日) 13:00 集合

場所 南海高野線三国ヶ丘駅東口

行程：金岡神社～王仁聖堂址～紫籬神
社～河内松原駅

¥ 200円 **申込** 事前申込不要

問 羽曳野まち歩きガイドの会(細見)

☎080-5328-1137

✉ katu.hosomi@gmail.com

羽曳野青少年少女合唱団

第34回定期演奏会～拡がれ歌声の輪～

とき 3月9日(日) 13:00 開場 13:30 開演

場所 LIC はびきの ホールM **¥** 無料

プログラム ♪この歌を ♪ジュピター

♪エスペランサー～希望～ ♪勇気100%

♪虹 ♪ツバメ ♪世界に一つだけの花

♪ピクニック ♪ドラえもん(ステージ体験)

♪カンターレあかんたーれ! 他

問 合唱団育成会(重松)

☎080-3038-3945

一般財団法人

大阪はびきの観光局
～おしらせ～ Information



映画「ヤマトタケル～白鳥伝説～」

日本神話が世界へ羽ばたく! 「愛と知恵と勇気の冒険活劇」

今年の初夏より上映を予定している、映画「ヤマトタケル～
白鳥伝説～」。この映画は実写とアナログにこだわり、伝統的
な人形劇のシーンを組み合わせ、ヤマトタケルの「白鳥伝説」
を基に、日本神話の愛、知恵、勇気を全世界に伝える作品です。
人形劇の声優キャストには松本梨香、あめくみちこ、酒井敏也、
ケンドーコバヤシ、大和田獏、仁村紗和、榎田幸希、坂本頼光
らの豪華なラインナップとなっています。2月より大阪芸術大学
さんの協力を得て、人形劇シーンの撮影が始まります。上映に
向け最後まで、スタッフ丸となり頑張ります! 応援よろしく
お願いします。 映画「ヤマトタケル～白鳥伝説～」製作委員会



▲映画PV YOUTUBE

ダルビッシュ有投手グッズ販売



昨年、日米通算200勝を達成した郷土のスーパー
スター、ダルビッシュ有投手の関連グッズをはびきの
ビジターセンターで販売しています。販売している商品
は、ペンケース、クリアファイル、下敷き、シリコンバンド、
ポリ巾着の5種類です!ペンケースは大きめなので、
付箋や修正テープなどの小物も入ります。シリコンバン
ドはサイズも豊富でS、M、Lサイズがあり、ぴったりな
サイズを選んでいただけます。

問合せ

大阪はびきの観光局

☎959-2261

はびきのおもちゃ病院
と き 2月9日(日) 9:00～12:00
場 所 市役所別館 2階
対 象 子どものおもちゃの修理
¥ 修理時に取り換え必要だった部品代のみ
問 羽曳野市社会福祉協議会
☎ 072-958-2315 (平日のみ)
募集していましたおもちゃドクターは定員に達しましたので、一旦、募集は中止といたします。

オレンジカフェ
～悠々亭で楽しく一息～
珈琲や紅茶を飲みながら、創作活動や認知症・介護の相談ができます。要介護の方もご家族も、どなたでもご参加できます。
と き 2月16日(日) 14:00～16:00
場 所 通所介護悠々亭(1階)
申 込 不要 ¥ 無料
問 悠々亭(桑田) ☎ 953-1002

こどもステーション文化鑑賞
「チムチムサービスのミニミニサーカス」
と き 2月23日(日) 13:30開演 13:15開場
場 所 市民会館 3階 対 象 どなたでも
申 込 電話または来所
¥ おとな(中学以上)1,000円、こども(3歳以上)800円、親子ペア1,500円
問 NPO法人南河内こどもステーション
☎ 072-957-1114

「みんなであそぼ!～羽曳野市こどもまんなかイベント～」を開催します!
地域における子育て親子の交流等の促進を図るため、子育て中の保護者や子どもたちが気軽に交流・体験できるイベントを開催します。小さなお子さんが遊べる広場や親子で一緒に体験できる場を提供します。ぜひ、お立ち寄りください!
と き 2月15日(土)・2月16日(日)・3月15日(土)・3月16日(日) 各日 10:00～16:00
場 所 イズミヤショッピングセンター古市 2階 特設会場
対 象 概ね未就学児の親子
問 こども政策課 メール kodomoseisaku@city.habikino.lg.jp



ー 講 座 ー

防火管理者講習
と き (甲種)4月15日(火)16日(水)の2日間(予定)
(乙種)4月15日(火)(予定)
場 所 大阪南消防局 4階 屋内訓練場
(藤井寺市青山3-613-8)
定 員 先着100人
申 込 一般財団法人大阪府消防防災協会のウェブサイトをご確認ください。
問 一般財団法人大阪府消防防災協会
☎ 06-6943-7654

定期普通救命講習
AEDの使用方法を含めた応急手当など普通救命講習Ⅰを実施します。
と き 3月23日(日) 13:30～16:30
※応急手当WEB講習終了者は14:30～
場 所 大阪南消防局 4階 屋内訓練場
(藤井寺市青山3-613-8)
対 象 柏原市・富田林市・河内長野市・羽曳野市・藤井寺市・太子町・河南町・千早赤阪村在住・在勤・在学の方
定 員 先着30人
申 込 電話(2月25日(火)9:00～)
※気象警報、大規模災害、管内での災害等により変更・中止になる場合もあります。
問 大阪南消防局 警防部救急課
☎ 072-958-9932(受付:平日9時～17時)

はじめてのスマートフォン体験型講習会(参加費無料)
【(株)NTTドコモ(ドコモショップ羽曳野店)実施分】
■ 2月5日(火) LIC はびきの ■ 2月19日(火) 市民会館
13:30～14:30 地図アプリの利用方法 13:30～14:30 スマホを安全に使うポイント
14:45～15:45 e-Taxの利用方法 ※ 14:45～15:45 年金の情報を確認しよう ※
申 込 電話でお申込みください。 ☎ 072-950-5500 ¥ 無料
持 物 お持ちのスマートフォン(貸出可) ※がついている講座はマイナンバーカード(パスワード)「羽曳野市広報に掲載されているスマートフォン講習会ドコモ分の申し込みです」と伝えてください。本事業に関するお問い合わせはデジタル推進課までご連絡ください。072-947-3814(直通)



睡眠と運動の関係性
～高村病院提携講座～
と き 3月11日(火) 14:30～16:00
場 所 峰塚公園管理棟(時とみどりの交流館)
対 象 角樋透、高橋一貴(理学療法士)
申 込 来館または電話(休館)
(2月3日(火)～3月9日(日) 10:00～17:00)
定 員 20人(先着) ¥ 500円
※納付された受講料は返金できません。
持 物 タオル、上靴、飲み物、筆記用具
問 株式会社みのりの里 ☎ 942-6647

おとなの講座 大人の居場所です。
楽しくおしゃべりしながらやりましょう。
自 力 整 体 教 室 第1・3(火) 14:30～16:00
手 編 み 教 室 第2(火)・第3(日)
14:00～15:50
書 道 教 室 毎 週 金 14:30～16:00
ち ぎ り 絵 教 室 第2(火) 14:00～15:50
申 込 ・ 問 NPO法人南河内こどもステーション ☎・FAX 072-957-1114

PC 講座「ワード入門教室」
と き ① 3月6日(火)ワード2019の基本操作
② 3月13日(火) 基本的な文書Ⅰの作成
③ 3月27日(火) 文書Ⅱ・表入り文書の作成
各日 13:30～16:00
場 所 市民会館 4階研修室
対 象 20歳以上で初心者の方
¥ 3回 1,300円(テキスト代含む)
定 員 12人
申 込 当会 WEB サイトから(2/10 締め切り)
問 羽曳野 IT サポート会(小島)
☎ 090-9700-6959



青少年児童センターだより (2月) 向野 3-1-33 ☎072-952-0032 FAX 072-937-8580

【一般開放】(月)～(土) 13:00～17:00 ※例除く

「将棋教室」 初めての人・興味を持った人は、気軽にご参加ください。	
とき	1日・8日・15日・22日(土) 15:00～16:30 (変更の場合あり) 対象 市内在住・在学おおむね小学1年生～6年生
「子どもおもしろ教室(工作)」 「ひな飾りガーランド」～アイロンビーズを使って、ひな飾りのガーランドを作しましょう～	
とき	8日(土) 10:00～11:30 対象 3歳以上の幼児と小学生(小学1年生までは保護者同伴)
定員	15人(先着順) ￥150円(当日徴収。釣銭がないよう) 申込 2月1日(土) 10:00から電話にて受付※定員になり次第締切
「子育てセミナー」 「親子体操」～マット・跳び箱・平均台・ボール運動など～	
とき	15日(土) 10:00～11:30 対象 3歳～4歳向けの教室ですが、年齢に関係なくご参加いただけます。
場所	同センター体育館 持物 体育館シューズ(参加者全員) ※初めてのの方は、電話にて事前登録が必要です。

はびきの市民大学 軽里 1-1-1 LIC はびきの ☎072-950-5503 FAX 072-950-5650



聴講生募集	
世界遺産講座	
とき	2月7日「飛鳥・藤原」の世界遺産登録の取り組み 14日 世界遺産 旧石器時代研究の聖地 - 仏国・レゼジー - 28日 考古遺跡から見た世界遺産 - 日本の世界遺産を中心に - (金) 各日 14:30～16:00 講師 明日香村教育委員会 文化財課長 小池 香津江 他
スマート時代における情報の利活用	
とき	2月15日 AI時代に外国語を学ぶ意義 22日 スポーツデータサイエンスから読み解くランニングの科学 3月1日 経済学から考える情報との付き合い方～騙されないために～ 毎週(土)各日 14:30～16:00 講師 阪南大学総合情報学部 教授 真田 桂子 他
メディアがうつす私たちの社会	
とき	2月2日 メディアとしての舞台芸能～宝塚劇場をめぐる 9日 メディアの中のジェンダー表現～CMから朝ドラまで 16日 歴史学者と読む歴史マンガ 3月2日 中世羽曳野と南朝～壺井八幡宮文書調査報告をかねて (日) 各日 14:30～16:00 講師 四天王寺大学社会学部社会学科 講師 吹上 裕樹 他
場所	LIC はびきの3階 視聴覚室 対象 羽曳野市内及び市外を問わず、どなたでも可
¥	各日 800円(当日、現金のみ) 申込 来館・電話・FAX(講義1週間前～前日まで※定員に達し次第、締切)
公開講座	
日本古代史の舞台、羽曳野	
とき	第1講座 2月9日(日) 聖徳太子の弟、来目皇子(くめのみこ)が眠る岡「河内の埴生の岡の上に葬る」『日本書紀』 第2講座 2月15日(土) 丹比の王と王宮 - 河内の丹比に都つくる - 「多治比の柴垣宮にましまして、天の下しらしめしき」『古事記』 第3講座 2月22日(土) 行基の先駆者、道照和尚「三蔵、特に愛でて、同じ坊に住ましむ」『続日本紀』 第4講座 3月1日(土) 古代の元号 - 古市の亀が告げた天平時代の幕開け - 「その亀を獲たる人、河内の古市の人 賀茂子虫」『続日本紀』 第5講座 3月8日(土) 西琳寺の鵜尾 - 古代の屋根を飾った最先端技術 - 「蓋上に東西金銅沓形、おのおの金銅の鳳形を重ね立て、おのおの銅鐸を昨む」『西大寺流記資材帳』 各日 10:30～12:00 場所 LIC はびきの3階 視聴覚室 ￥2,500円(全5回) 定員 60人(先着) 申込締切 2月7日(金)まで 講師 元羽曳野市文化財 世界遺産担当職員 高野 学 他 ※お好きな回を選んで申し込む場合は1回800円
お庭の植物 イキイキ育てよう!	
とき	3月7日 園芸の基礎 3月14日 お庭の植物「春～夏」のお手入れ 毎週(金) 10:30～12:00 定員 60人(先着) ￥1,000円(全2回)
講師	はびきのバラ園 Rose Garden 祥 shoオーナー/公益社団法人日本家庭園芸普及協会グリーンアドバイザー 坪井 由美 申込 ～3月5日(木)

広告

白鳥児童館だより (2月) 翠鳥園 2-9-101 ※駐車場はありません ☎・FAX 072-957-4900

10日(月)の13:00～17:00はカーペット清掃のため利用できません。

【利用時間】月～(土)10:00～12:00/13:00～17:00 ※例除く 対象 小学生・保護者同伴の乳幼児(申込が必要な事業については羽曳野市民に限りです)

絵本のへや(絵本・紙芝居など) とき 12日(火)10:30～11:00

将棋であそぼう とき 12日(火)15:30～16:30 対象 小学生

【ハンドメイド教室】おやつ作り「クレープ」 とき 15日(土) ①10:00～11:30 ②14:00～15:30 対象 小学生

定員 各10人(先着) ¥100円(当日持参) 申込 2/8(土)9:00～(電話のみ) 持物 エプロン・三角巾・水とう・マスク

【わくわく子育て広場】紙テープであそぼう とき 17日(月)10:30～11:30

【みんなで遊ぼう水曜日】鬼ごっこをしよう とき 19日(水)15:00～16:00

絵本のへや(絵本・紙芝居など) とき 26日(火)10:30～11:00

大阪府立近つ飛鳥博物館

2月の催し

Ⅰ. 脈打つ情景【大阪芸術大学連携事業】

近つ飛鳥風土記の丘には夥しい数の古墳が点在し、いたるところで石室がその姿を顕わにしています。その眺めを360度カメラで撮影した巨大なパノラマ写真を展示し、博物館の内と外を反転させます。

とき 1月25日(土)～2月11日(火) 10:00～17:00(入館は16:30まで)

場所 地階特別展示室

Ⅱ. でかける博物館 in 近つ飛鳥博物館

「地震と考古学、湖底遺跡と地震跡」湖底遺跡の発掘調査でみつかった地震跡の考古資料を中心に、安土城考古博物館から出張展示を行います。

とき 1月18日(土)～2月16日(日) 10:00～17:00(入館は16:30まで)

場所 地階常設展示室

Ⅲ. こどもファーストデイ

いろいろな工作を楽しみましょう。工作の内容は毎月替わります。

とき 2月15日(土)13:30～15:00

場所 1階ロビー ¥100円

Ⅳ. 入門講座

石製模造品の見方 2- 武器形 -

とき 2月8日(土)14:00～15:00

定員 150人 講師 久永 雅宏(当館学芸員)

場所 地階ホール ¥200円(当日リフレットもしくは年間パス提示で無料)

Ⅴ. バックヤードツアー

普段は入れない収蔵庫の中など、博物館の裏側を学芸員がご案内します。

とき 2月23日(日)11:00～

定員 20人(先着) 場所 博物館1階ロビー 当日は展示室をご見学の上、参加ください。

¥Ⅰ.Ⅱとも一般310円、65歳以上・高校生・大学生210円

問 大阪府立近つ飛鳥博物館(南河内郡河南町大字東山299) ☎0721-93-8321

教室生募集

申込は窓口まで。詳細はQRコードを読み込んでいただき、ウェブサイトでご覧いただくか、お問い合わせください。

市民会館 ☎072-958-2311

●喜多光三&竹内直紀歌声コンサート

2月16日(日)開演14:00～

場所 3階大会議室 定員 80名

前売:1,000円(販売中)

●歌声くらぶ 2/11(火)10:00～

●フラワーアレンジメント教室 3/1(土) テーマ「ひなまつり」 受付2/1～

丹治はやプラザ ☎072-937-2355

●己書体験 3/18(火)

●整体ヨガ&リズム体操教室(火)

●歌声くらぶ 2/25(火)14:00～

●ドライヘッドマッサージ 2/12(火)

●リフレッシュヨガ教室(火)

●太極拳教室(火)

●手作りパン教室 2/13(木)

●はじめてのフラダンス教室(金)

●ストレッチボール&リズム体操教室(金)

石川プラザ ☎072-950-2002

●健康・美人大学(月)

●楽しい『ZUMBA』ダンス(火)

●フラダンス教室(火)

●やさしいヨガ教室(木)

●健康いきいきクラブ(木)

●ゆう～遊太極拳教室(金)

●背骨コンディショニング(金)

●土曜ベーシックヨガ教室(土)

●【新講座】からだ改革『ピラティス』(火)

●ドライヘッドマッサージ 2/5(火)

●フラワーアレンジメント 2/20(木)ーミモザバスケットorリース作りー

●ビューティ講座 3/7、3/14、3/21

●春桜のアレンジメント 3/15(土)

●歌声くらぶ 3/18(火)

●すずらんのアレンジメント 4/19(土)

MOMOプラザ ☎072-957-5553

ー スポーツ ー

第25回 大阪府障がい者スポーツ大会 参加者募集

○陸上競技 5月11日(日) 万博記念競技場

○水泳 5月17日(土) ファインプラザ大阪

○ボッチャ 5月18日(日) ファインプラザ大阪

○アーチェリー 5月18日(日) 浜寺公園アーチェリー場

○ボウリング 5月24日(土) マグスミノエ

○フライングディスク 5月25日(日) ファインプラザ大阪

○卓球・STT 5月31日(土) 東和薬品 RACTAB ドーム

申込 2月7日(金)～3月7日(金)

※参加申込書(障害福祉課で配布)に必要な事項を記入し、障害福祉課までお申し込みください。

問 障害福祉課 ☎072-947-3824 FAX 072-957-1238

硬式テニスサークルのご案内!!

とき 2月5・12・19・26日 毎週(木)
11:00～13:00 (雨天中止)
¥ 1,000円(1名) **定員** 16人
対象 高校生以上で初心者(初・中級レベル)
申込 電話にてお申込みいただくか、テニスオフ・テニスペア(ウェブ)よりお申込みください。
詳細はウェブサイトをご覧ください、問い合わせください。
問 SSK テニススクール(駒ヶ谷テニスコート) ☎072-957-5963

羽曳野柔道教室 教室生募集

思いやりのある強い心といろんな技をおぼえ、強い体をつくるために、柔道をやってみませんか!楽しみながら成長できる柔道教室。見学・体験も行っています!
とき 毎週(木)・(金) 18:30～20:00
※両日または片日参加可。
場所 峰塚中学校 柔道場
¥ 1ヵ月1,000円(半期ごとで6,000円徴収) 保険料:年間800円
対象 市内在住小学生・中学生 男女
申込 会場で随時受付
問 羽曳野市体育協会柔道連盟(高木) ☎957-2901



府立高等学校(懐風館高等学校・西浦支援学校)グラウンド開放

学校行事に支障の無い範囲で、一般開放
【懐風館高校:軟式野球、ソフトボール、サッカーなど】
【西浦支援学校:グラウンド・ゴルフ、ゲートボールなど】
必ず、学校施設利用団体登録をしてください!... ●登録がない場合、1年間の施設利用はできません。●年度途中の登録はできないので、申込期間中に登録してください。
[登録申込書の配布場所] スポーツ振興課・はびきのコロセアム・市民体育館(西浦)
対象 10人以上の市内在住または在勤者で編成された社会人チーム
期間 4月1日～令和8年3月31日
申込 2月3日(月)～17日(月)まで。持参または、郵送(到着確認TEL必須)。FAX不可。
問 スポーツ振興課

スポーツの基礎は"カラダの使い方!" 今から始める動きのトレーニング

とき 3月15日(土)
9:30～12:00 受付9:00～
場所 はびきのコロセアム サブアリーナ
¥ 無料 **講師** Eudynamics ヴィゴラス
対象 市内在住・在勤・在学中中学生以上
申込 2月17日(月)～3月3日(月)申込フォームに必要事項を入力し送信、もしくは「スポーツ振興課」まで電話申込。
持物 動きやすい服装・上靴・筆記用具
問 スポーツ振興課



プレスポ@埴生 ～「運動あそび」と「ニュースポーツ」&体力測定～

楽しみながらいろいろな運動動作を体験できる「運動あそび」と気軽に楽しめる「ニュースポーツ」をとおして「身体を動かすきっかけづくり」にしてみましょう。
また、体力測定でご自身の体力を把握してみましょう。
とき 2月9日(日) 9:30～11:30
場所 はびきの埴生学園 第2屋内運動場
対象 小学生向け(大人も参加できます)
¥ 無料 **申込** 不要(当日お越しください)
主催 羽曳野市スポーツ推進委員協議会
問 スポーツ振興課



はびきの市民マラソン大会結果!

令和6年12月8日(日)石川のサイクルロードをひとコースとする、市民マラソン大会が行われ、約600人のランナーが集まり健脚を競いました。※入賞者は下表のとおり・敬称略・各部門優勝者のタイムは青文字で記載・詳細は市ウェブサイトで!

一般の部男子 入賞者一覧表		
部門	順位	名前
男子1部 (8,000 m) 23分59秒	優勝	比夫見 将吾
	第2位	吉住 亮
	第3位	伊藤 耕二
男子2部 (5,000 m) 17分01秒	優勝	岡田 亜斗武
	第2位	仲川 精人
	第3位	三好 優太郎
男子3部 (3,000 m) 16分49秒	優勝	守屋 一博
	第2位	中辻 大輔
	第3位	香月 武
男子4部 (3,000 m) 11分34秒	優勝	中川 雅嗣
	第2位	飯野 司
	第3位	山中 剛克
男子5部 (3,000 m) 13分04秒	優勝	松浦 康弘
	第2位	佐田 俊彦
	第3位	新居延 武

一般の部女子 入賞者一覧表		
部門	順位	名前
女子1部 (5,000 m) 23分45秒	優勝	奈尾 麻莉菜
	第2位	浦 菜月
	第3位	本間 尚美
女子2部 (3,000 m) 15分54秒	優勝	尾持 亜有子
	第2位	坂井 愛莉
	第3位	栄藤 恵莉子
女子3部 (3,000 m) 13分28秒	優勝	竹中 萌
	第2位	伊藤 緑
	第3位	片田 未希子
女子4部 (2,000 m) 13分05秒	優勝	梅澤 由美
	第2位	
	第3位	
女子5部 (2,000 m) 11分08秒	優勝	森田 利美
	第2位	松浦 孝子
	第3位	

小学生の部 入賞者一覧表		
部門	順位	名前
小学生 男子の部 (2,000 m) 7分20秒	優勝	柏原 海奏
	第2位	岡崎 陽葵
	第3位	安富 永汰
	第4位	西岡 来夢
	第5位	杉崎 祐聖
	第6位	稲垣 亜偉翔
	第7位	山崎 濃太郎
	第8位	竹村 洋一
	第9位	原田 煌牙
	第10位	山入端 古哲
小学生 女子の部 (2,000 m) 8分18秒	優勝	中間 千愛
	第2位	下倉 日和
	第3位	宮武 夢依
	第4位	林田 線
	第5位	今西 結菜
	第6位	亀井 結香
	第7位	東 芹花
	第8位	橋本 咲花
	第9位	下倉 潤樹
	第10位	川村 愛奈



中学生の部 入賞者一覧表		
部門	順位	名前
中学生 男子の部 (5,000 m) 17分43秒	優勝	徳永 宇音
	第2位	玉岡 陽平
	第3位	塩野 凌久
	第4位	堀井 悠斗
	第5位	寺内 悠莉
	第6位	片田 悠仁
	第7位	立和名 蒼大
	第8位	田中 大雅
	第9位	久保 陽司
	第10位	山口 統士
中学生 女子の部 (3,000 m) 12分04秒	優勝	杉野 幸実
	第2位	中田 葵
	第3位	人見 桃葉
	第4位	宮武 希葵
	第5位	片山 心美
	第6位	梶原 素直
	第7位	阪下 結彩
	第8位	泊 胡桃
	第9位	山庄 麻那実
	第10位	中嶋 海空



LIC NEWS

2025年

施設利用/お問合せ 072-950-5500

チケット予約専用 072-950-5504

インターネット http://www.lic-habikino.jp

info@lic-habikino.jp

https://www.facebook.com/lichabikino



羽曳野市立生活文化情報センター（LICはびきの）は指定管理者 株式会社みのりの里が運営しています。掲載しておりますイベントの内容は予告無く変更・中止になる場合がございます。ご不明な点はLICはびきのまでお問い合わせください。

LICはびきの オルガン講座
23期生募集

主催/株式会社みのりの里

講習期間/2025年4月～2027年3月

※オルガン講座開催期間中にメンテナンスが行われる場合があります。

会場/1F ホールM、3F レッスンルーム

講習時間/月曜、木曜クラス 14時00分～21時00分

内容/初級コース…1回30分の個人レッスン、中級コース…1回45分の個人レッスン
※年間18回の個人レッスン。

(18回を3クールに分けて受講料のお支払をお願いします。)

※内3回の電子オルガン、ポシティブオルガンでのレッスンを含みます。

※2年修了時の発表会を実施。

受講料/講座諸経費…1年 11,000円(税込)

初級コース…1回 5,500円(税込)、中級コース…1回 8,250円(税込)

※オルガンシューズ、楽譜代(コピー代)等は実費となります。

※レッスン料は、所定の口座に年3回(6回分ずつ)お支払いしていただきます。
一度ご入金いただいた受講料は返金できません。

また、途中退会の場合は、そのクールの受講料を全てお支払いいただきます。

講師/月曜クラス:土橋 薫(大阪音楽大学特任教授・甲南女子大学講師)

木曜クラス:久保田 真矢(アクトシティ浜松副オルガニスト・文芸セミナーヨルガン講座講師)

講座生特典/修了演奏会DVDの贈呈。

募集対象/初級コース…原則中学生以上の方で、鍵盤楽器経験者

中級コース…初級コース修了者及び同等の実力をお持ちの方

★各コースとも継続学習(2年間)する意志を持ち、ピアノ等でレッスンの為に
予習・復習ができる方。

選考方法/第1次選考:書類選考、第2次選考:講師による面接

※面接は2025年3月6日(木) 15時00分より実施予定。

講座説明会/2025年3月27日(木) 15時00分より実施予定。

募集期間/～2月20日(木)

応募方法/来館・郵送

※申込用紙は以下の方法にて取り寄せることができます。

LICはびきの総合受付カウンター、FAX、ホームページよりPDFでダウンロード

第22回
LICはびきのオルガン講座修了演奏会

主催/株式会社みのりの里

3月1日(土) 10時30分(開場10時15分)、修了証書授与式:12時30分～13時00分

会場/1F ホールM 入場料/無料・自由席

内容/LICはびきのオルガン講座21期生による発表会です。

2年間の練習の成果をお聴きください。

その他/演奏終了後、21期生の修了証書授与式がございます。

第104回
ランチタイムパイプオルガンコンサート

主催/株式会社みのりの里

2月13日(木) 12時10分～12時30分(開場11時50分)

会場/1F ホールM 入場料/無料・自由席(入場整理券不要)

出演/瀬田 留美(オルガン)、瀬田 雅巳(テノール)

演奏曲目/トアランの名によるプレリュードとフーガ(M.デュリュフレ)

トピエタ、シニョーレ(あわれみたまえ主よ) (A.ストラデッラ) ※

トオーソレ・ミーオ(私の太陽) (A.マッツツキ) ※

※はオルガンとテノール

第105回
ランチタイムパイプオルガンコンサート

3月29日(土) 12時10分～12時30分(開場11時50分)

会場/1F ホールM 入場料/無料・自由席(入場整理券不要)

出演/井関 晶子

演奏曲目/トイエス、わが希望 BWV728(J.S.バッハ)

トキリストの友なるわれらよ、ともに喜べ BWV734(J.S.バッハ)

トフーガト短調 BWV578(小フーガ) (J.S.バッハ)

トプレリュードとフーガト短調 WoO10(J.ブラームス)

障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。

令和6年度
LICはびきの 天体観望会「冬の星空を楽しもう」

主催/株式会社みのりの里

2月14日(金) 18時30分～20時00分

会場/LICはびきの 屋上 参加費/無料(要事前申込)

定員/100人(先着順・定員に達次第締切)

申込方法/HPもしくは来館。申込期間:～2月13日(木)

注意事項/・16歳未満の方は保護者同伴。乳幼児も参加人数にカウントされます。

・天候により星をご覧にならない場合がございます。

・中止の場合は、開始2時間前にHPでご案内します。

令和6年度 LICはびきの
まるごと カルチャーフェスティバル

主催/株式会社みのりの里

※写真は過去のものです。
今回は内容が異なります。

3月16日(日) 10時00分～15時00分

会場/1F アトリウム、屋外 交流広場、館内各施設

入場料/無料 ※一部有料コーナーあり

内容/アトリウム:ステージ(定期利用者のPRイベント、交通安全教室 ほか)、

マルシェ、物産展(愛媛、徳島、高知など) ほか

交流広場:働く自動車展示(消防、警察、自衛隊)、キッチンカー、

もちつき体験(先着30組、当日申込、1回200円) ほか

館内各施設:体験教室、定期利用者による作品の展示、段ボール迷路

キャラメルマシンの
サイエンスマジックショー

主催/羽曳野市

笑って驚いて、楽しくサイエンスが学べる!!
新感覚サイエンスショー!

3月16日(日)

1回目:11時30分～12時30分(開場11時00分)

2回目:13時30分～14時30分(開場13時00分)

会場/1F ホールM

入場料/前売・指定席 各回500円

(当日200円増・3歳以上有料)

第85回 りっくぷち寄席
～染太 染八 ふたり会～

主催/羽曳野市



林家 染太



林家 染八

3月16日(日) 14時00分～16時00分(開場13時30分)

会場/3F 音楽実習室 出演/林家 染太、林家 染八

入場料/前売・指定席500円(当日200円増・未就学児入場不可)

チケット/2月2日(日) 9時00分より発売開始。

個人情報の
取扱いに関してご提出いただきました個人情報につきましては個人情報の保護に関する法律
に基づき適切に管理いたします。

少年柔道・剣道練習生募集!

とき 毎週月曜日・水曜日 16:30 ~ 19:00

場所 羽曳野警察署4階 柔道場・剣道場

※練習日時場所等は警察署の情勢により変更する場合があります。

対象 羽曳野市・藤井寺市在住の小学生(新3年生~新5年生)

申込 事務局まで電話連絡をお願いします。平日の9:00~17:00まで

問 羽曳野警察署少年柔剣道推進会事務局(羽曳野警察署生活安全課少年係) ☎ 952-1234 内線:271



社会福祉法人

羽曳野市社会福祉協議会

総合福祉センター(市役所別館)2階 ☎ 072-958-2315 FAX 072-958-3853

http://www.hasyakyo.net/ Eメール: hasyakyo@alpha.ocn.ne.jp

愛の献血にご協力を♡(400ml 限定)

特に若年層の献血者が激減しています。

2月7日(金) LIC はびきの(羽曳野ライオンズクラブ共催)

時間 10:00 ~ 16:30

*献血カードをお持ちの方は、「献血方法別の次回献血可能日」をご確認ください。

*受付時に本人確認書(免許証・保険証等)の提示をお願いする場合があります。

◆歳末たすけあい運動募金

大阪東部ヤクルト販売㈱ 60,000円
そのほか多数のご支援ありがとうございました。

(令和6年12月 敬称略)

◆「ベビっこひろば」

とき 2月18日(火) 10:00 ~ 11:00

内容 園庭遊び又は室内でコーナー遊び

場所 ベビーハウス社協

(園庭又は2階なかよしひろば)

対象 地域の親子

問 ベビーハウス社協 ☎ 072-930-0240

善意のご寄付ありがとうございます

四ツ葉のクローバー(石水 キミエ	¥4,000
日下 俊子・佐藤 寛子・涌元 順子)	
浅田 照次	¥20,000
浅田 悦弘	¥10,000
笑美の会	¥2,000
岩谷 正研	¥7,601
匿名	¥2,000
老人クラブしろやま	¥7,502
ボーイスカウト羽曳野第1団	¥17,436
恵我之荘 聖マタイ協会	¥5,000

令和6年12月敬称略 受付日順

公益社団法人

羽曳野市シルバー人材センター

野々上 4-5-12(シルバーワークプラザ) ☎ 072-936-1500 FAX 072-936-1511

http://habikinosc.ec-net.jp Eメール: habislv@silver.ocn.ne.jp

人生100年時代到来!シルバー会員募集中

健康のために、社会のためにあなたの豊かな知識、経験を活かしてみませんか。

《入会説明会》事業説明・入会手続きの案内・入会申込書の配布など。

市役所別館2階 研修室 2月14日(金)、3月11日(火) 13:30 ~

シルバー人材センター3階研修室 2月21日(金)、3月21日(金) 13:30 ~

対象 市内在住で60歳以上の健康で働く意欲があり、事業趣旨に賛同していただける方

■シルバー人材センターではこんな仕事も引き受けています。

- ・電球交換・水道パッキン交換
- ・植木の水やり・お墓の代理参り
- ・清掃・犬の散歩・生活ゴミ出し等

1作業あたり 1,525円~

(消費税込み、材料費別)



① 無料! 演歌大好きおおい大輔スペシャルライブ♪

内容 女性会員拡大のための普及啓発活動の一環として、ライブを開催いたします。

おおい大輔さんと楽しいひと時を過ごしませんか?

とき 2月19日(火)

時間 13:30 ~ (13時より開場)

対象 羽曳野市在住の女性(60歳以上)

定員 70人(超過の場合は抽選)



② 無料! スマートフォン活用講座

内容 LINEの使い方、インターネットの見方、e-Tax(確定申告)、アプリのインストール

※日によって講座内容が異なるため、詳しくはお問い合わせください。(複数選択可)

とき 2月5日(火)、2月21日(金)

時間 午前の部 9:30 ~ 12:00

午後の部 13:15 ~ 15:45



費用 無料(会員以外の方でも参加可能)

場所 羽曳野市シルバー人材センター(※公共交通機関や循環バスなどでお越しください)

申込 完全予約制になります。必ずお電話でお申し込みください。予約受付中 ※定員に限りがあります。

LINEで情報発信中!

お気軽にご登録ください →



2月の相談日程（無料）お気軽にご相談ください

相談	日時	会場	予約・その他
法律相談	4日(火)・10日(月)・18日(火)・25日(火) 3月4日(火) 13:00～17:00 6日(水)・20日(水) 3月6日(水) 13:00～17:00	市役所1階 市民相談室 陵南の森総合センター	要予約 ☎ 072-957-4000 定員8人(1日) 相談時間 30分 ●市内在住・在勤・在学の方対象 ●相談回数は1人1回(年度内) ●陵南の森総合センターでは靴下着用(素足厳禁)
行政相談	12日(水) 13:00～15:00	市役所1階 市民相談室	国の仕事に関する要望・苦情・意見や相談について。予約不要。 ☎ 072-958-1111 内線 1070
人権相談	21日(金) 14:00～16:00	市役所別館3階 会議室	人権について困ったことがあればご相談ください。予約不要。 直接お越しください。☎ 072-958-1111 内線 1054
女性相談	5日(火)・14日(金) 3月5日(火) 13:30～16:30 26日(水) 13:30～16:30	市役所4階 人権推進課(電話・面接) 陵南の森総合センター(面接のみ)	人間関係、暴力(DV・虐待等)、からだのことなど、女性が抱える悩みを専門の相談員がお受けします。要予約。☎ 072-958-1111 内線 1055
女性相談支援員による女性相談	(月)・(水)・(金) 10:00～16:30	市役所4階 人権推進課(電話・面接)	人間関係、暴力(DV・虐待等)、からだのことなど、女性が抱える悩みを女性相談支援員がお受けします。要予約。☎ 072-958-1111 内線 1055
進路選択支援相談	(火) 9:00～17:00 (金) 13:00～17:00	羽曳野市立教育研究所 (LIC はびきの2階)	各種奨学金や貸付制度など、進学・就学に向けて困ったことがあればご相談ください。☎ 072-958-0155
消費生活相談	(月)～(金) [祝は除く] 10:00～12:00 13:00～16:00 ※受付 15:30 まで	市役所2階 消費生活相談室	契約上のトラブル、悪質商法による被害、クーリング・オフなどに関するご相談。☎ 072-947-3715 (まずはお電話ください※予約優先)
障害者生活相談	(月)～(金) [祝 年末年始は除く] 9:00～17:30 (月)～(金) [祝 年末年始は除く] 8:45～17:00 (月)～(金) [祝 年末年始は除く] 10:00～17:00 (月)～(金) [祝 年末年始は除く] 9:00～16:00	支援センターはる 地域支援センターばんびーの 相談支援事業所フレンドハウス 支援センターホープ	身体・知的障害者の方のご相談、障害者の就業に関するご相談。 ☎ 072-959-3261 / ☎ 072-957-1604 18歳未満の障害児の方のご相談。 ☎ 072-950-1530 / ☎ 072-950-1531 精神障害者の方のご相談。 ☎ 072-937-7898 / ☎ 072-937-7898 精神障害者の方のご相談。 ☎ 072-931-0333 / ☎ 072-952-1342
障害者雇用相談	第3(水) 13:00～17:00	市役所A棟2階 西会議室 市役所別館1階 相談室2	障害福祉課に予約。☎ 072-958-1111 内線 1150 / ☎ 072-957-1238
育児相談 家庭児童相談	(月)～(金) [祝は除く] 9:00～17:00	こども家庭支援課(保健センター内)	☎ 072-956-1000
教育相談	(月)～(金) [祝は除く] 10:00～16:00	教育研究所(LIC はびきの内)	☎ 072-958-7867
ひとり親家庭相談	毎週(火) 9:15～17:00	市役所1階 こども政策課	こども政策課に予約。☎ 072-947-3836 (直通)
保育士による育児相談	(月)～(金) [祝は除く] 9:00～17:00	子育て支援センターふるいち 子育て支援センターむかひの	予約不要、直接お越しください。電話でも相談可。 [ふるいち] ☎ 072-958-3308 [むかひの] ☎ 080-7536-7898
総合相談	(月)～(金) [祝は除く] 9:00～17:00	人権文化センター	人権・進路・就労・生活に係る相談。予約不要、電話または直接お越しください。地域人権協議会 ☎ 072-937-0860
就労をめざす若者のための無料相談会	第1(金) 13:00～17:00 第3(金) 13:00～17:00	市役所別館1階 相談室 市民会館3階 第6会議室	南河内若者サポートステーション ☎ 0721-26-9441
ボランティア相談	(月)～(金) [祝は除く] 9:00～17:00	市役所別館2階 (社会福祉協議会)	社会福祉協議会 予約不要、直接お越しください。電話相談可。 ☎ 072-958-2315
介護相談	(月)～(金) [祝は除く] 9:00～17:00	市役所A棟1階	社会福祉協議会 予約不要、直接お越しください。電話相談可。 ☎ 072-950-0950
総合福祉相談	(月)～(金) [祝は除く] 9:00～17:00	①市役所別館2階(社会福祉協議会) ②社会福祉協議会 西部事務所	社会福祉協議会 予約不要、直接お越しください。電話相談可。 ①☎ 072-958-2315 ②☎ 072-953-8067
生活自立相談	(月)～(金) [祝は除く] 9:00～17:00	市役所別館2階(社会福祉協議会)	生活困窮のさまざまな原因に支援員が相談に応じて支援計画を策定し、その方にあった自立に向けて支援を行います。 予約不要、直接お越しください。電話相談可。☎ 072-958-2315
学習相談	毎日 [祝は除く] 9:00～17:00	LIC はびきの1階 市民大学	☎ 072-950-5503 / ☎ 072-950-5650 市民大学ウェブサイトでも受付。
地域就労相談	(月)～(金) [祝は除く] 9:00～17:00	地域就労支援センター(人権文化センター内および経済労働課内)	電話または直接お越しください。☎ 072-937-0860 (就職斡旋は行っておりません。)
青少年相談コーナー (16～おおむね25歳)	(月)～(金) [祝は除く] 9:00～17:45	大阪府富田林子ども家庭センターでは、中学卒業後の青少年が抱える悩み(対人問題、ひきこもりなど)を専門の担当者がお受けします。☎ 0721-25-1553	

広告

発行：羽曳野市議会

編集：市議会だより編集委員会

市議会だより

令和7年2月号

〒583-8585 羽曳野市誉田 4-1-1

羽曳野市議会事務局 Tel.072-958-1111

羽曳野市ウェブサイトからもお覧いただけます。

もくじ

- 1 第4回定例会
定例会のあゆみ
- 2 審議案件と議決結果
議案の賛否
- 3～10 一般質問
- 11 各常任委員会委員長報告
次回日程
編集後記



令和6年第4回定例会報告 一般質問・委員長報告等

第4回定例会

令和6年第4回定例会は11月29日から12月23日までの25日間の会期で開催されました。今定例会では、各公共施設の指定管理者の指定についてや、令和6年度羽曳野市一般会計及び各特別会計の補正予算など31件の議案及び3件の報告、請願として「安全で教育的意義のある万博子ども招待事業を求める請願」、議員提出議案として「羽曳野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」が上程され、審議を行いました。これらの審議結果と16名の議員による一般質問の内容及び常任委員会に付託された議案の審査内容等についてご報告いたします。

◇定例会のあゆみ◇

- | | |
|-----------|--|
| 11月25日(月) | ○議会運営委員会 |
| 11月29日(金) | ○本会議1日目
・議案審議 |
| 12月6日(金) | ○本会議2日目
・一般質問(5議員質問)
○幹事長会議 |
| 12月9日(月) | ○本会議3日目
・一般質問(6議員質問)
○本会議4日目 |
| 12月10日(火) | ・一般質問(5議員質問)
○幹事長会議 |
| 12月11日(水) | ○議会改革特別委員会 |
| 12月13日(金) | ○総務文教常任委員会 |
| 12月17日(火) | ○幹事長会議 |
| 12月23日(月) | ○議会運営委員会
○本会議5日目
・委員長報告等
○市議会だより編集委員会
○議会改革特別委員会 |

第 4 回定例会で審議された案件と議決結果

議案番号	件 名	結 果
報 告 29	地方自治法第 180 条の規定による市長の専決処分の報告について	報 告
30	専決処分の報告について（令和 6 年度羽曳野市一般会計補正予算（第 6 号））	承 認
31	地方自治法第 180 条の規定による市長の専決処分の報告について	報 告
議 案 77	公平委員会委員の選任に係る同意について	同 意
78	教育委員会委員の任命に係る同意について	同 意
79	羽曳野市立中学校給食用物品等一式の取得について	即日原案可決
80	指定管理者の指定について（羽曳野市市民会館及び羽曳野市立古市集会所）	即日原案可決
81	指定管理者の指定について（羽曳野市立南食ミートセンター）	即日原案可決
82	指定管理者の指定について（羽曳野市立峰塚公園及び羽曳野市立生活文化情報センター）	即日原案可決
83	指定管理者の指定について（羽曳野市立緑と市民の協働ふれあいプラザ、羽曳野市立総合スポーツセンター及び羽曳野市立中央スポーツ公園）	即日原案可決
84	指定管理者の指定について（羽曳野市立市民体育館及び羽曳野市立市民体育館屋外テニスコート）	即日原案可決
85	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	即日原案可決
86	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
87	職員の分限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
88	執行機関の附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
89	羽曳野市税条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
90	羽曳野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
91	羽曳野市立人権文化センター条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
92	羽曳野市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
93	令和 6 年度羽曳野市一般会計補正予算（第 7 号）	原案可決
94	令和 6 年度羽曳野市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	即日原案可決
95	令和 6 年度羽曳野市と畜場特別会計補正予算（第 2 号）	即日原案可決
96	令和 6 年度羽曳野市と畜場特別会計補正予算（第 3 号）	即日原案可決
97	令和 6 年度羽曳野市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	即日原案可決
98	令和 6 年度羽曳野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	即日原案可決
99	令和 6 年度羽曳野市水道事業会計補正予算（第 2 号）	即日原案可決
100	令和 6 年度羽曳野市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	即日原案可決
101	一般職の職員の給与に関する条例及び羽曳野市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
102	令和 6 年度羽曳野市一般会計補正予算（第 8 号）	即日原案可決
103	令和 6 年度羽曳野市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	即日原案可決
104	令和 6 年度羽曳野市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	即日原案可決
105	令和 6 年度羽曳野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	即日原案可決
106	令和 6 年度羽曳野市水道事業会計補正予算（第 3 号）	即日原案可決
107	令和 6 年度羽曳野市下水道事業会計補正予算（第 2 号）	即日原案可決
議 提 2	羽曳野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
諮 問 2	人権擁護委員の推薦について	同 意
請 願 2	安全で教育的意義のある万博子ども招待事業を求める請願	不 採 択
	諸般の報告	報 告

議案等に対する各議員の状況（全会一致でない議案等の賛否）○賛成 ×反対

議案等 番 号	会派名	大阪維新の会					市民クラブ			公明党			日本共産党			自由民主党・ もっと羽曳野議員団			
	議員名 結果	沼元	百谷	大坪	竹本	阪本	花川	樽井	金銅	外園	通堂	笠原	笹井	南	渡辺	松井	黒川	田仲	阪倉
		彩佳	孝浩	正尚	真琴	菜津代	雅昭	佳代子	宏親	康裕	義弘	由美子	喜世子	玲	真千	康夫	実	基一	禎明
議提 2	即日原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 2	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	○	○	○	○	○	○	○

※通堂義弘議員は議長職のため採決には加わらず。

一般質問

笠原由美子（公明党）



《带状疱疹予防ワクチン接種 助成について》

●**質問** 带状疱疹ワクチンの定期接種化に向け、公明党は国会議員と地方議員が連携し取組を進めてきました。令和7年度から実施に取り組み自治体もあると聞いているが、羽曳野市としての取組計画について質問。

●**答弁** 国の厚生科学審議会を対象年齢や用いるワクチン等、定期接種化についての審議が行われている。引き続き国の動向を注視していきたい。

●**要望** 带状疱疹予防ワクチン接種助成事業は、公明党として3度目の質疑、要望。市としてワクチン接種事業の取組に着手し、市民の安心・安全、健康を守る施策を強く要望。

《高齢者加齢性難聴における 補聴器購入助成について》

●**質問** 加齢等で聴力低下や閉じ籠もり等身体機能が低下する。補聴器の使用で、社会参加や地域活動の機会が増え、身体機能の向上を図ることが期待できる。軟骨伝導イヤホン補聴器購入事業と相まって、市の考えを質問。

●**答弁** 国が制度化していないが今後も国への要望は継続し本市における補聴器購入助成事業の実施に向けて準備をしているところ。軟骨伝導イヤホンの利活用は、5月より高齢者を対象とする各教室や相談窓口にて、対話支援機器コミュニケーションの活用を図ることを第一に考えていく。

●**市長** 市民生活の質の向上に資する施策として、補聴器購入費用助成事業の実施に向け具体的な検討を進めていきたい。

●**要望** 補聴器購入補助事業は、取組を進めるという市長のご答弁、大変うれしく思います。軟骨伝導イヤホンもまた検討していただく事を強く要望。

《骨髓バンクドナー支援事業》

●**質問** 公益財団法人日本骨髓バンクが主体でドナーに登録はしているものの、採取後のリスクや経済的な負担が要因で提供に至っていないのが現状。自治体が主体となり、骨髓バンクドナー支援助成事業の実施があるが市として取り組む考えを質問。

●**答弁** 骨髓バンクドナーが骨髓等を提供される際、通常3泊4日から6泊7日の入院を要する。支援助成制度を設けることは、ドナーの負担軽減や骨髓等提供の推進を図るものと考え。

●**市長** 来年度以降の助成制度の構築に向け、取り組んでいきたい。

●**要望** ぜひ骨髓バンクドナー支援助成事業を実施していただく事を強く要望。

《搾乳できますマーク》の 設置利活用について》

●**質問** 2500グラム未満で生まれた低体重児、リトルベビーとそのお母さん達を支援する一環で、外出先で母乳を絞る搾乳の必要性が生じても、一人で授乳室を利用する事ためらう母親のために、搾乳できることを示すマークを提示できないかを質問。

●**答弁** 必要な方々が気軽に安心して授乳室において搾乳ができるよう、環境づくりに取り組んでいく。

●**その他の質問** 《食品ロス問題の取組について》

黒川 実

（自由民主党・
もつと羽曳野議員団）

《市営住宅、古市府営住宅について》

●**質問** 今後の市営住宅の方向性は。

●**答弁** 財政状況を踏まえ、庁内だけでなく、地域と連携を図り、課題解決に向け、創意工夫し街づくりを推進していく。

●**要望** 人口減少のなか、集約化し建て替えか解体し、売却かの方向性を考える時期、立ち入り禁止のまま放置は、地域の雰囲気も良くない。事件が起これば大変な事に。地域の意見を聞き、早く方向性を示していただきたい。

●**質問** 古市府営住宅の状況と跡地利用の活用は。

●**答弁** 公園、雨水貯留槽の整備及び外周道路整備が進められ、全体的な工事完了は令和7年度末を目指し、跡地は第一種中高層住居専用地域に位置し、用途地域にあった跡地活用を検討している。

●**要望** 今は、万能版に囲まれ見通しも悪く、夜間などは人気もなく犯罪に繋がる可能性もある。早く跡地利用を大阪府と協議していただきたい。

《住宅火災について》

●**質問** 当市はどのような援助や対応を行っているのか。

●**答弁** 危機管理課が管理する市営住宅を最大2週間提供、なお、火災に遭われた方への窓口として、市ウェブサイトの火災の被害に遭われた方へのページに掲載している。

●**要望** 手続きをしなくても当市から一時的な支援を直ぐにできる様な取り組みを行っていただきたい。

《不登校児童について》

●**質問** 不登校児童の状況は。

●**答弁** 令和5年度30日以上欠席は

小学校135人、中学校186人、学年が上がるにしたがい不登校者数が増加している。

●**質問** 不登校児童の対応は。

●**答弁** 魅力ある学校づくりクラスの集団づくりの他、早期の不登校支援が必要と考えている。早期対応の方法を全校に示し、スクールカウンセラーの配置、スクールソーシャルワーカーの派遣を行い、学校内でできる不登校支援を実施し、学校外では学校復帰や社会的自立を目的とし、教育研究所内を含めた不登校支援施設を2施設運用しているほか、保護者の相談窓口として教育相談の実施、保護者向けの講演会などを実施している。

●**質問** 魅力のある学校づくり、クラスの集団づくりとは実際何を行っているのか。

●**答弁** 楽しい授業や充実した学校生活の土台となるのは、クラスの中で居場所があり、安全で安心できる環境があることと考えている。クラスの中で信頼関係が構築され、助け合い、教え合い、仲間と繋がりが、次第に本音を喋りあえることを大事にしている。

●**質問** スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーはどのような支援をしているのか。

●**答弁** それぞれの心理・福祉の専門性で児童生徒をとりまく状況を見て、教職員に助言などの支援をしている。

●**要望** 不登校の生徒を増やさないためには、子どもの味方であり、話しを聞き、会話をすることが大変重要、先生方もそうだが、何よりクラスの同級生の力が必要。その様な協力もクラスのなかでしていただきたい。また親御さんも子どもと一緒に向き合っていたくよう、指導をお願いしたい。

阪倉禎明

(自由民主党・もつと羽曳野議員団)



《羽曳野市本庁舎建替えについて》

●**質問** 本庁舎建替の事業費・財源計画、新庁舎60年間で約204億円の生涯費用を抑える方策、木材を多用する隈研吾氏の建築物のメンテナンス費用について伺う。

●**答弁** 現在、総事業費108億円のうち地方債が約67.6億円であり市の財政負担を軽減する有利な地方債が約43億円を見込んでいます。検討を進め、費用対効果の高い建築物を目指し生涯費用の算出を行っている。屋外部分は木材を使用せず耐久性の高い木目調の樹脂材を使用する計画である。

●**質問** 有利な地方債とは何か。地方債をどのように返済していくのか伺う。

●**答弁** 緊急防災・減災事業債、脱炭素化推進事業債等の有利な地方債を活用していく。地方債の返済は借入期間30年間とし、有利な地方債を増やす協議を進める。

●**要望** 総事業費108億円、60年間の生涯費用204億円、約68億円とされる地方債の借入期間30年間の合計利息額も気にかかる。新庁舎を建替えたことにより、今後数十年に渡り、市民の負担とならないよう検討を重ねていただきたいことを強く要望する。

《民間学童保育について》

●**質問** 本市の公立学童保育の現状、民間学童保育の現状及び補助金の取組みについて伺う。

●**答弁** 本市は公立学童が31教室あり、現在、在籍児童数は合計1,107人で待機児童数はゼロを維持している。民間学童は4団体が運営しており、約160人の児童が在籍しており、本市では民間学童に対する支援や補助の制度はない。

●**質問** 今後の民間学童保育への支援補助制度に対する取組み、本市の考えを伺う。

●**答弁** 現在、民間学童保育への支援や補助の制度を新設することは考えていない。

●**要望** 本市の公立学童保育の児童預かり時間は午後5時までが原則であり、最大延長は午後6時半までである。核家族化が進み、共働き世帯が50年前の2倍になっている現代において本市においても預かり時間の延長を求める声が多くあり、民間学童が午後8時まで預かるなど受け皿となっている。ライフスタイルが多様化するなか学童保育にも柔軟性が求められる。今後、一ごも家庭庁が出している放課後児童対策ことも子育て支援関連予算のメニューを積極的に活用し、羽曳野市民間学童連絡協議会と連携し、子供達がより豊かで充実した放課後時間を過ごせる、本市独自の学童保育施策、体制の構築を検討いただきたいことを強く要望する。

阪本菜津代(大阪維新の会)



《介護人材における課題について》

●**質問** 高齢者介護の現場における介護職不足に対する支援の現状と方向性について示して欲しい。

●**答弁** 介護報酬の改定により、賃金改善や職場環境整備が図られている。生活援助サービス従事者研修を実施し、働く人材の育成を行っている。保育と福祉のお仕事マッチングフェアを開催。今年度内に大阪府協力の下、健康・生きがい就労トライアル事業実施の予定。

●**質問** 介護職の不足解消のためにも、マイナスイメージが多い介護の仕事がやりがいのある仕事であると発信する事、更に、若い世代に向けても介護の仕事が魅力的な仕事としての認知が必要と考えるが、介護職の魅力アップ支援の取組について示して欲しい。

●**答弁** 介護職をテーマとした映画の上映会を羽曳野市介護保険事業者連絡協議会と共同で開催。介護の日に介護従事者への感謝と激励のブルーライトアップ事業を実施。南河内地域介護人材確保連絡会議などを開催し介護職の魅力発信と人材確保の取組を実施。

●**要望** 介護人材確保や高齢者の健康維持・生きがいづくりのために、就労トライアル事業の開催に期待したい。羽曳野市内の事業者と市が力を合わせて、介護職の魅力アップ発信が継続できるよう支援をお願いする。また、介護事業者が安定運営できるように制度見直しの要望支援も検討していただきたい。

《学校園における食育について》

●**質問** 羽曳野市内の学校園の食育の現状について。

●**答弁** 代表的な取組では、ウスイエンドウプロジェクトや給食献立コンテストなどを実施。また、中学校配置の栄養教諭が中心となり食育指導を実施。

●**質問** 取組評価について。

●**答弁** 地域の特産物や食の大切さについて学習出来ている。家庭における食生活を考える機会につなげ、毎日の食が健康的な生活を送るために必要なことを理解し、及び学校給食への意欲や関心を高めている。

●**質問** 食育を充実させるための今後の課題は。

●**答弁** 各校の取組を保護者へ積極的に発信することや栄養教諭を中心とした個別事業の充実を進めるなど、保護者をも巻き込んだ食育の推進を進めていく必要がある。

●**質問** 子どもたちの朝食摂取状況は。

●**答弁** 小学校では91.2%、中学校では87.8%の回答があったが、少数ではあるが全く食べていない回答も前年度と同じく一定数ある。

●**要望** 子どもの頃の経験や教育は、その後の成長に大きな影響を与えることから、現在の食育に関する取組を継続していただきたい。また、朝食を摂取しないことが学力に影響を及ぼしたり、落ち着きがないなどの性格形成にも影響があると言われているため、朝食を摂取できない子どもたちがたとえ少数であっても、学校園と家庭が協力して、子どもたちの健やかな成長を支える仕組みをつくっていただきたいことを要望する。

外園康裕（公明党）



《感震ブレーカーの普及について》

●**質問** 当市での感震ブレーカーの普及状況は。感震ブレーカーの普及への考えは。

●**答弁** 総務省消防庁の資料で、令和4年9月時点の設置率は5.2%と示されている。総務省消防庁では市区町村が計画的に感震ブレーカーの普及推進に取り組んでいけるよう、今年度中にモデル計画を策定し、通知するとされている。このモデル計画をはじめ、国などの動向に注視し、今後の方向性を勘案していきたい。

●**要望** 神奈川県厚木市では、今年1台5000円の自己負担で簡易タイプを有償配布する事業を行った。感震ブレーカー購入補助事業を実施すれば、当市での市民に対する啓発、周知が大きく進むことが期待できる。南海トラフ地震に備えて、当市でも本事業に取り組み、地震に起因する火災を少しでも低減できるようにしていただきたい。

《投票時のサポートについて》

●**質問** 投票時に支援が必要となる方への支援策は。

●**答弁** 投票時に支援を必要とする方は、知的障害や身体的障害を持った方、高齢者などであると認識している。投票所に身障者用記載台、車椅子、拡大鏡、点字器、文鎮など物品の配置や手話通訳者の派遣を行っている。必要とする支援内容を記入して係員に提示すると、投票の案内や代理

投票、点字投票など、必要な支援をスムーズに受けることができる支援カードを各投票所に用意している。

●**要望** 投票所で実物を提示し、このようなものがあるということを市民に見て知っていただくことも必要である。次回の選挙時からは、ぜひ実施していただきたい。施設における不在者投票が各施設で行えるようにしていただきたいと考える。

《外国籍の方への支援について》

●**質問** 当市の外国籍の方の現状は。窓口等での多言語対応は。広報、ホームページ等の多言語対応は。最低限必要と思われるような情報は市のホームページなどから多国籍の方に伝える必要があるのではないかと。

●**答弁** 令和6年度11月末現在、総人口10万7,369人のうち外国籍の方は1,675人、総人口に占める割合は約1.6%となっている。ベトナム国籍の方が530人と最も多い。窓口等への対応として、多言語翻訳機ボケトークを活用している。今年度から通訳オペレーターの方が間に入って手続等の説明を行う出入国在留管理庁の通訳支援事業に登録した。対応する言語は、英語、韓国語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語など20言語。市ウェブサイトの本文は、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ミャンマー語、その他数十か国へ自動翻訳対応をしている。

●**要望** ごみ収集表を外国語表記でルールの確認ができるようにしたものやダウンロード可能な状態にしたい。外国籍の方にとっても住んでよかった町とならなければいけない。

樽井佳代子（市民クラブ）



《道路整備について》

●**質問** 西浦交差点の改良工事が終わる1月には右折信号も設置出来る。渋滞解消と車両のスムーズな進行に歩行者の安全面も向上する。道路整備と同様に重要なのが道路の維持管理、老朽化する道路の舗装改修等整備についてどの様な計画の下で進めているのか。

●**答弁** 生活基盤である道路の環境を維持するため、ひび割れやわだち堀れ、凸凹等の分布状況や幹線街路、基幹となる市道、生活道路等に分類し定期的に路面性状調査を実施し今後も安全な道路空間保全に向け計画的、効果的な道路整備推進に努めます。

●**要望** まちづくりは道づくり市民要望の多い老朽化する道路の舗装改修工事舗装改修費の増額や交通渋滞の解消に向け市民の安心安全な生活とまちづくりに取り組む様強く要望する。《今後の水道事業の在り方について》

●**質問** 来年4月に府内19市町村の水道事業が大阪広域水道企業団に統合される。この企業団との統合においての効果メリット等統合においての当市の考えを聞く。

●**答弁** 効果については、定量的メリットは『交付金の活用により施設整備費用の軽減』定期的メリットは『非常時対応の充実』がある。統合へ向けたメリット・デメリットを踏まえた上で市民にとってより良いものになる様企業団との検討協議をしっかりと行う。

●**要望** 私が建設企業常任委員長と

して十数年間府内各市町村議員間で様々な議論も交わされ羽曳野市は50%の自己水を持ち施設の整備も順次されて来たが昨今大きな災害が多発する中、人口減少等社会状況も鑑み、統合に向け、本市と市民にとってより良いものとなるよう、企業団との検討協議を要望する。

《防災機能強化や資源と調和した新庁舎建設について》

●**質問** 世界遺産である応神天皇陵を傍らに臨み葛山古墳に隣接した世界でも類をみないロケーションに佇む環境の中で市民の安全安心の確保や災害時に防災拠点として災害応急活動や災害復旧活動を統括する為の仕掛け作りや世界遺産に配慮した新庁舎整備について市長の考えや思いを伺う。

●**市長** 市民の生命・財産を守る防災拠点として災害に強い庁舎で災害対策本部や業務室の体制を構築し機能を発揮できる施設とし災害発生時、市民の混乱を防ぎ不安感を与えないためにも新庁舎整備事業は早急に着実に進めなければいけない。機能的・経済的であることも求め合理的な施設であり世界遺産と共存する施設であることと両立させる必要がある。世界遺産に配慮した新庁舎整備を推進し世界遺産に隣接する唯一無二の市庁舎とし、調和と共生を実現してまいりたい。

●**要望** 総予算額が大きな事業だが昨今各地で大きな災害が起こっている状況化の中、特にあらゆる災害から市民や職員の安全安心を守るためにも災害に強いこれから先を見据えたDX化やあらゆる災害に対応の出来る防災機能強化を備えた世界遺産と調和した新庁舎整備となるよう期待する。

松井康夫

(自由民主党・
もつと羽曳野議員団)

《教育委員会行政の現状と

課題について》

●質問 9月24日に高鷲中学校で起きた教員による公金横領という、あつてはならない事件が報道提供されました。当事者の教員は懲戒免職、校長先生が減給1か月、教頭が嚴重注意と、府教委より処分が下されたとのことである。報道された日は取材対応で生徒たちも知ることとなり、急遽説明会を開催したとお聞きしている。当然、保護者への説明も必要とのこと、保護者説明会も開催されたと聞いている。後日、説明会に参加された保護者の方々から、説明会に教育委員会から誰も出なかったことについて、問われました。そこで、なぜ保護者説明会に参加されなかったのかを聞く。また、大阪府の万博子ども招待事業について、あくまで学校が責任を持ってやり切る、学校任せのように感じる。もつと教育委員会も関与していけないのか、を聞く。

●答弁 報道提供のあった件については、事実が教員の職務案件であり、処分教員の任命権者が府教育委員会であることから、お答えできる立場ではなかったためである。また、大阪府万博子ども招待事業については、万博事務局からの通知を学校に通知すること、学校ごとの交通手段の相談や安全面での配慮、各種問合せに対応し、万博事務局から得られた情報を提供している。

●質問

保護者会には答える立場ではなかったとしても、ただ同席だけでもしていただけたら、保護者は教育委員会に対しての違和感を持たなかったのではないかと考える。また、シヨックを受けた生徒のケアについて、再発防止策も含め、どのような対処をされたのか、聞く。

●答弁 市の教育委員会としてできることは、学校を支えるために、まずは生徒の心のケアのためのスクールカウンセラーの配置、学校説明会の後方支援、教員欠員補充等である。生徒の心のケアについては、スクールカウンセラーを説明会後の週末までの2日間、配置しました。また、再発防止策としては、「羽曳野市立学校における学校徴収金等会計事務の適正化について」という文書を知るとともに、各学校での適切な管理運用の徹底を依頼している。

●要望

学校の内外問わず、何か事があつたとき、先生方の動揺やその対応、措置について、児童・生徒はよく感じ取っているものと思われる。また、そのことが保護者にも伝わり、明確に理解されないまま要らぬ方向へ向かう場合もあるため、よろしく願います。また、今回の万博子ども招待事業について、各学校が参加することを決定した以上、市の事業であることと認識していただき、積極的に関与して各学校の負担軽減になるよう努力していただくことを要望する。

《その他の質問》

●少子高齢化に伴う人口減少について。

花川雅昭 (市民クラブ)



《地図情報システム(GIS)について》

●質問 ①本市が保有する各種GISシステムを活用した「はびきのマップ」公開の目的について。②法定外公共物の青線である農業用水路を含む雨水管渠や赤線である里道など、今後の「はびきのマップ」の拡充について。

●答弁 ①行政が保有する公開可能なインフラ情報を、ウェブサイト上で、24時間365日いつでも情報取得できる環境を整えることで、市民サービスの向上と、併せて窓口業務の対応時間削減による事務の効率化を図る。②公開可能な情報は、紙地図から統合型GISでの管理に合わせ、はびきのマップにて、効果的な情報公開を目指す。

●要望

はびきのマップで、カテゴリごとに、総合基本計画や都市計画マスタープラン、そしてAED設置場所、観光マップ等データを整理すること、マップのページに行けば、当市の施策やまちづくり、そして位置関係も把握できる、マップの拡充に期待する。

《今後の学校と保護者の在り方、

特に保護者の負担について》

●質問 ①現在のPTA(小P、中P)の主な活動及び組織の情勢について。②現在の、小中学校の保護者から徴収する諸経費は。③現時点で万博の交通費の全額・一部補助を決めた市町村は。

●答弁 ①運動会・体育大会などの学校行事、地域行事などへの協力、PTA新聞の発行などが主な活動で

ある。PTAに概ね加入・ご協力いただいているが、近年では、入会者が減少する傾向にある。②徴収する保護者負担は、PTA会費、教材費、給食費、積立などを合わせて平均小学校では毎月6,000円から8,000円程度。中学校では給食費がないため、毎月7,000円程度であり、小中とも年間約10回程度集金している。③交通費補助は八尾市が既に決定。近隣では検討段階であり、補助が決定している市町村は聞いてない。

●質問 ②③保護者に対し、これ以上の金銭的負担をさせないことを前提に、今回の無料招待事業において、市として交通費を全額補助と、各学校の積立金などを利用し足らず分を補助について、それぞれの概算の補助金額は。

●答弁 各校により交通手段の違いがあるため現在学校に概算調査をかけているが、現段階で全額助成をする場合で、約4,500万円、各校の校外学習費を活用し不足分を市が助成する場合は、約3,600万円の費用となる。

●質問 提言として、これ以上の保護者負担を無くすために教育振興基金の活用は。

●教育長 教育振興基金の活用も含め市長部局と調整し、可能な限り保護者負担の軽減を図る助成制度を検討する。

●要望

①任意団体であるPTAは、児童生徒や学校に与える役割は大きく、学校運営には必要な団体であることは明確。今後とも活動に「尽力いただき、よりよい学校運営ができることを期待する。②③私の思いは、保護者に対し、これまで以上の金銭的負担をさせないことが前提。子ども達、そして保護者に対し、喜んでいただける、「一英断を、山入端市長に願います。

大坪正尚（大阪維新の会）



《農業政策について》

●質問 当市の就農者数の現状は。

●答弁 基幹的農業従事者数は345人、うち65歳以上は247人。5年前の調査と比較し、従事者数が58人減少、65歳以上の率は64%から72%に上昇。農業従事者数の減少と高齢化が進んでいる。

●質問 新規参入する課題は。

●答弁 地縁の有無、農地の確保、農業用機械・機材の準備。収穫、出荷されるまでの間は収入が確定しないため、コスト面の負担が大きなハードルとなる。気候や土地に合った栽培技術の習得、財務的な知識、農地を日々管理するための適切な居住の確保、地域との信頼関係の構築も必要な要素となる。

●要望 今後、後継者不足が深刻になっていくことは容易に予測がされる。覚悟を持って当市で就農したいと来られた方々に対しては、それぞれの地域がきちんと受け入れる風土を育んでいく必要性がある。新規就農希望者とのマッチングは非常に効果的な取組であり、実績として就農者が増加していることは高く評価している。トラクターとして里親研修制度を取り入れる、シェア農園を仕掛けていくことも解決策の一つだと考えるので、そういった枠組みの構築を要望する。

《発達支援について》

●質問 発達支援の受給者証発行数の推移と放課後等デイサービスの支援を受けている児童の中で通常学級に在籍している児童数は。

●答弁 令和4年度から242件、258件、令和6年度は、300件となる見込み。通常学級に在籍して放デイの支援を受けている今年度総数は、小学校約60人、中学校では5人に満たない数。

●質問 通常学級に在籍している児童・生徒に対して、個別の支援計画作成は行われているのか。

●答弁 一人一人にどのような課題があり、どのような支援、配慮を要するのかを各校で十分に話し合いを行った上で、個別の支援計画を作成し、学校全体での支援につなげている。

●要望 今後は、学校が把握できずにいる放デイを利用する児童・生徒への支援をいかにして行っていくのかがポイントとなる。放デイ利用の有無や学校外での困り感の状況を聞き取ることで、現時点で学校が把握している児童・生徒数との差異が生じるかもしれないが、現状を正確に把握することができると考える。学校、保護者、事業者の3者間で情報共有を行い、支援に繋げていくことを要望する。

《スケボーパークについて》

●質問 簡易トイレの設置を望む声が多くある。当市として設置の考えは。

●答弁 設置要望が寄せられていることから、南阪奈道路の管理者であるNEXCO西日本に対して要望を伝えているところであり、現在、会社内部でその設置の可否や条件について検討している。市として早期設置に向けて具体的な検討を行っていく。

●要望 利用者のエチケットやマナーを指導啓発し、利用者や近隣の方々が快適に過ごせる環境づくりの構築、トイレ設置の早期実現を要望する。

南 玲（日本共産党）



《チーム担任制について》

●質問 今年度府内の小学校では初めて、埴生南小学校でチーム担任制が導入された。取組状況としては、3クラスを4名の担任で担当し、約1カ月ごとに担任を交代している。日々の様子や細かい気づきなど担任同士での情報共有が重要となるが、どのように共有を行っているか。また、初めての取組であるため、教育委員会としても状況をしっかりと把握し、サポートしていく必要があると考えるが、今後この取組をどう進めていくのかを聞く。

●答弁 休憩時間や放課後の時間を使って情報共有しているほか、日頃の情報共有は共有データに打ち込みをするなど、担任団がそろわない場合でも情報共有ができるように工夫している。教育委員会としても当該校を定期的に訪問し、バックアップしていく。今後は成果と課題を整理し、学校の諸課題の解決につながる一つの手法として広げたい。

●要望 本来、教育環境が大きく変化していくなか、よりきめ細やかな教育を保障するためには、子どもたち一人ひとりと向き合えるよう教職員を確保し、少人数学級を進めることこそ必要である。コロナ禍での分散登校などでは20人程度の規模の授業が行われ、少人数学級が子どもの成長に大きな効果があることが示されている。市として国や府に対し、教職員の長時間労働を是正し、処遇の改善と正規化

を図るよう求めるとともに、少人数学級を実現するよう強く要望する。

《こども誰でも通園制度について》

●質問 この制度は0歳6カ月から満3歳未満を対象に、保護者の就労要件を問わず利用でき、施設や曜日・時間帯を固定せず全国どの施設でも空きがあれば利用できる自由利用方式も可能としている。2025年度に制度化、2026年度には新たな給付制度として全国で本格的な実施が予定されている。当市では今年度、1歳児において待機児童の発生が見込まれ、4月時点ではゼロとなったが保育の利用希望は依然多い状況である。保育士不足や通常保育の受け皿の確保など多くの課題があるが、今後どのように体制を整えていくのかを聞く。

●答弁 まずは通常保育を希望される方の受け皿を確保し、待機児童ゼロを継続しながら2026年度から制度を実施することとしている。国の制度の趣旨に基づき、通常の保育に影響が出ないよう十分配慮した上で、民間を含めた対象となる施設と情報共有等を行いながら準備を進めていく。

●要望 現在示されている方向性では利用可能枠は月10時間しかなく、自由利用方式でコロナ施設がかわれば子どもが保育士や友達との間に親密な関係を築くのは難しく、安定的・継続的な育ちを保障できるとは到底思えない。国の制度として実施しなければならぬのであれば利用方式や実施方法など慎重に検討し、安全に保育できる体制を整えるとともに、子育てサロンや親子教室、地域の子育て支援センター等と連携し、孤立している子育て世帯を支援するよう強く要望する。

渡辺真千 (日本共産党)



《自衛官募集事務について》

●**質問** ①自衛官募集について自衛隊から依頼があれば個人4情報の資料を提出しているが、プライバシーの侵害にあたるとして訴訟がされているが、当市はどう考えるか。②提供を望まない方の除外申請の周知の改善策を聞く。

●**答弁** ①総務省、防衛省からも、特段問題を生じるものではないとの見解が示されている。②申し出できる年齢の幅や有効期限を検討していく。

●**要望** 個人情報提出についてはプライバシーの権利であり、本人の同意なく提供できるという解釈は法の限界を超えることから直ちに4情報の提供はやめ、除外申請については、一人ひとりに丁寧に周知するよう要望する。《小中学校園の

義務教育の無償化について》

●**質問** 子育てには経済的な負担が大きく、その中でも教育費が重くなっているが、①学校が徴収する学校教育費の年間の額はどうか。②経済的な理由で就学が困難な場合の就学援助の年額を聞く。③現在取り組んでいる市独自の教育費支援を聞く。

●**答弁** ①毎月約6千円から8千円で10回程度徴収している。②就学援助費は小学校が約6万円、中学校が約3万円。③多子世帯への給食費補助事業をしている。

●**要望** 学校教育費だけでも年間6万円から8万円であり、さらに、スポーツや体験活動など学校外活動の

費用も含めると大きな負担となっている。羽曳野市の子どもたちがどの子も生活の苦しさを感じさせないよう、学校給食費の無償化、就学援助費の増額、学校教育費の完全無償化の制度を要望する。

《小学校園の万博見学について》

●**質問** ①災害やガス爆発などの対策など万博会場の安全性についての市の考えを聞く。②見学の下の見の体制や当日の体制、交通費の負担や保護者や児童への説明について聞く。

●**答弁** ①安全・安心に開催されるよう継続して取り組まれていると考えている。②来場単位で3名が下見でき、当日の体制も総合的に判断する。交通費補助については保護者の負担を軽減できるように検討。保護者児童生徒への説明は、詳細が決まり次第行う。

●**要望** 情報を知らされていない保護者などには、丁寧に説明して質問にも答えて理解を得ること、下見をした後の学校の判断を尊重すること、参加をしない児童生徒にも疎外感を与えない対応をすること、交通費は市が負担することを要望する。

《女性相談について》

●**質問** 新たに配置された女性相談支援員によって相談がどのように広がったかを聞く。

●**答弁** 年間36日の予約の専門相談に加えて、今年度から月・水・金で随時相談でき、相談件数は11月末でも139件と昨年度を上回っている。

●**要望** 相談の枠を広げていくためにも危険を伴う対応や相互のメンタルケアにもつながるように支援員の複数配置を要望する。

沼元彩佳 (大阪維新の会)



《こども園の整備について》

●**質問** 低年齢児や長時間の保育需要の増加、また幼児教育無償化から私立幼稚園など特色ある民間保育施設を利用する家庭も増加している。本市の保育ニーズの現状、今後の保育需要の見込み、また第4こども園の整備に係るサウンディング調査の内容、少子高齢化に伴う財政健全化の視点等、民間活力の導入についての市の見解を問う。

●**答弁** 過去5年の保育施設の申込率、利用率は増加傾向、特に1〜3歳児の保育利用は定員超の状況。策定中の第3期はびきのこども夢プランの調査でも低年齢から保育利用の希望が増加、保育ニーズが高い状況は今後も続く見込み。第4こども園は民営化を基本とし、民間法人を対象に意見を広く募り、民間事業者参画の可能性等を把握している。今後は基本計画の策定を進める。認定こども園運営費や施設整備費は、一般的に民間より公立の方が高い傾向にあり、財政面からも民営化を進める効果は高い。多様化する保育サービスやニーズ等に的確に対応する為、民間の柔軟で多様な教育・保育環境の充実を求めていく。

●**要望** こども園の整備に民間活力の導入を進め、保育需要への柔軟な対応、また保育の充実をより一層拡充していただくことを要望する。

《再生資源物の保管について》

●**質問** 地元の羽曳が丘周辺にも、古びた洗濯機や自転車等が高く積み重ねた有価物に対して、住民より不安の声がある。スクラップヤードでの周囲環境への影響、解体時の騒音や振動、高積みによる崩壊や火災等の問題がある。産業廃棄物なら、廃棄物処理法に規定されるが、有価物や再生資源になれば、規定の適用はなく、スクラップヤードは、届出を必要とせず、保管方法も明確な定めがない。現在のスクラップヤードの数、市民からの相談内容と事業所への対応について問う。

●**答弁** 市内スクラップヤードは、20か所ある。市民相談は、騒音や積上げによる崩落の危険性、景観に関するもの。騒音以外は規制する法令等がない為、適切管理のお願いにとどまる。言語が違う作業員のみ就労も多く、コミュニケーションにおいて事故等発生時の急な対応に課題がある。

●**質問** 市民の暮らしを守るためにも健全に事業運営されているか、事業所の実態把握に努めることが必要。法令等の規定を設け、市として条例制定を進めるべき。大阪府下の制定状況と市の見解を問う。

●**答弁** 府内市町村での制定はない。本来は国による法制化、都道府県での条例化が適切と認識。条例制定の有効性や必要性、基礎自治体の先行による世論喚起の効果等、制定を検討していく。

●**要望** 事業所の実地調査の規定を盛り込み、規定に遵守した事業運営を促すことが、地域と事業者双方にとつてもとても重要である。事業開始時の届出申請の規定から、正確な数と場所の把握にも繋がることから、スクラップヤードに関する条例制定を強く要望する。

《その他の質問》

●**公立小・中学校・義務教育学校規模の適正化について。**

田仲基一
(自由民主党・
もつと市民野議員団)



《日本語を母国語としない》

市内住民との共生について》
●**質問** 市内居住の外国人の推移は。またその方々への日本語教育の現状は。地域コミュニケーションへ溶け込みやすくできる自治会等への手助け、フオローについての考えは。

●**答弁** 令和2年1,109人から、令和6年1,675人と約1.5倍に増加している。日本語教育への取組としてボランティアサークルみやびにより週2回、日本語教室が行われており、昨年度の開催回数は81回、延べ784人が受講。日本にきた外国籍の方が地域に溶け込みやすくするため、ごみ出しなど、生活していく上で必要なルール等を円滑に伝えられるよう、自治会に対し市ウェブサイトの翻訳機能や多言語対応のアシストなどフオローに努めていく。

●**要望** 私たちの住む羽曳野市においても今後さらに外国籍の方々の存在は増すと予想される。縁あって当市に居を構えるようになった外国籍の皆さんが、自治会の一員として地域に溶け込み、共に生き生きと暮らせる環境づくりを積極的に推進するよう要望する。

《訪問や電話による詐欺・強盗犯罪への対策と高齢行方不明者の捜索について》
●**質問** 市内詐欺被害件数、失踪事件などの相談件数はどれほどあるのか。犯罪の予防、行方不明者捜索のためのどのような施策に取り組んでいるか。当市には助成制度も活用し、自治会が設置した208台の街頭防犯カメラ

があるが、この効果についての認識は。●**答弁** 詐欺被害件数は令和5年30件、被害額は4,800万円、令和6年は10月末時点で31件、被害額は1億3,000万円。行方不明者については令和5年度に家族等から市に相談があった件数が3件、警察が保護を行った件数が88件。電話を使った特殊詐欺を未然に防げるよう自動通話録音装置貸与事業を実施。行方不明者の対策として介護保険事業の関係機関や一般企業と提携し、認知症見守りネットワーク事業を実施しており現在235社と提携している。防犯カメラの効果は警察への捜査協力の映像提供依頼は年々増加傾向にあり、一定効果があるものと推測される。

●**要望** 地域では捜査協力のため、頻繁に警察から映像確認の立会いを求められており、そのたび自治会役員の手をお借りしている。その労をねぎらう意味で、犯罪の摘発抑止が向上している感謝の意を伝えて欲しい。また行方不明者の捜索に街頭防犯カメラの活用を要望する。また補助金予算にゆとりが残った場合、希望があれば1町会3か所までと言わず、プラスアルファの補助も認める規約改定を要望する。最後に、自治会は行政にとって施策遂行の上欠かせない存在。現在その自治会運営が大きな曲がり角にきている。特に自治会役員の成り手不足は深刻な問題。自治会活動の維持発展は全庁にわたる課題であり、地域愛で市民がつながる羽曳野市の創生を最優先事項として、市の大切なパートナーである自治会また地域活動団体の持続的発展を目的としたプロジェクトチームをつくるべきであると、ここで提言する。

笹井喜世子 (日本共産党)



《本庁舎の建て替えについて》

●**質問** 令和6年3月時点では総事業費100億円で事業費の抑制に努めるとのことであった。①現在の総事業費は。またどのように事業費抑制に努めたのか。②財政内訳について地方債(借入金)と一般財源の内訳は。③給食センターやこども園建設での地方債も増え、後年度への負担が大変危惧されるが考えは。④まだまだ庁舎建替は市民に周知されていない。市民に広く知らせ意向を反映させる取組の考えは。

●**答弁** ①総事業費は100.8億円を計画。延面積を約2300㎡縮小した。②地方債が67.6億円(有利な事業費は43億円)、地方債以外の財源は他の事業の進捗を見て基金活用等を判断していく。③普通建設事業費の大幅な増加が見込まれ、後年度への過大な負担にならないよう建設地方債の発行を計画的に行う。④事前に市ウェブサイトで広報紙、庁内掲示などにより周知に努める。

●**要望** 令和7年度末に本体工事着手の予定だが100億円の総事業費は延べ面積を縮小しても108億円と膨らんでいる。財源内訳は示されたが、普通建設事業費の大幅な増加で後年度への過大な負担が見込まれ、今後の市民サービスや市民要望への大きな影響が予測される。今こそ市民に丁寧な説明し議論する場を設けて、市民合意を得てこの事業を進めることを強く要望。

《こども医療費窓口負担ゼロへの取組について》
●**質問** こども医療費助成が実施されている1,741市町村の内、

1,198市区町村が窓口負担ゼロを実施している。今も子どもの9人に1人が貧困の中、自治体間に大きな格差が生じている。①市単独の子ども医療費助成の総額と府の助成額は。②高槻市が府内初で令和7年度から窓口負担ゼロを表明している。市として窓口負担ゼロへ認識と見解は。

●**答弁** ①子ども医療費総額は約4億858万円、府助成金は約3359万円。②医療助成の格差は、国に助成制度の創設、府には対象年齢の拡大と所得制限撤廃を要望。今後助成水準を維持、継続。

●**要望** こども医療費助成は住民運動と共に自治体独自で年齢引き上げを牽引してきた。羽曳野でも率先して窓口負担ゼロへ踏み出すことを強く要望。

《陵南の森公民館》

●**質問** 老人福祉センターについて《美装化が求める声やこれまでの賑わいや活気を取り戻したいとの声が届いている。①施設の改修計画や美装化、LED化の取組は。②公民館活動を活発にいくため、その役割の要となる社会教育主事の配置や職員の専門性を高める講習の受講を保障する考えは。

●**答弁** ①施設改修は可能なものは職員で対応し優先順位をつけ維持補修を行っている。可能な範囲で美装化にも取り組んでいる。②社会教育主事の配置計画はない。講習は教育委員会職員が受講する。

●**要望** 陵南の森センターはアクシヨンプランを待たずに館内の美装化、LED化を強く要望。公民館が社会の要請に的確に対応し住民が集う拠点となるため職員に社会教育主事講習を保障するなど専門職を配置し市が社会教育行政を率先して進めることを要望。

竹本真琴（大阪維新の会）



《自治体DXの推進と》

今後の展開について

●質問 DXの推進におけるこれまでの進捗状況は。

●答弁 昨年度に就学援助として新入学用品費早期支給申請をオンラインからも受付可能とし、約60%、61件のオンライン申請があった。就学援助費受給申請についても、学校申請分を除き、約50%、288件のオンライン申請があり、来庁することなく、24時間申請ができる環境整備を進めてきた。今年度は保育園の入園、留守家庭児童会の入会申請をオンライン化し、保育園の入園では約32%、199件、留守家庭児童会の入会申請では12月3日時点で621件、受付予測件数の約53%がオンライン申請されている。また、一部会議室の予約管理にも活用し、業務の効率化を行っている。そしてインフラ情報などの公開に併せて、道路、公園の不具合をスマホから通報できる市民投稿システムを稼働している。その他、市民課窓口では証明書の郵送関係業務において手数料をクレジット決済対応できる環境を構築し、キャッシュレス決済の枠組みを拡充した。

●質問 ガバメントクラウドの活用状況は。

●答弁 来年3月に12業務の移行を行い、現状では事業者との疎通確認を終え、業務ごとの環境構築を行っている。

●質問 今後の取組は。

●答弁 ローコードツールなどのデジタル技術を活用したさらなる行政手続のオンライン化、事務の効率化を推進

し、丁寧な窓口を提供するための新庁舎に向けた窓口業務改革を進めていく。

●要望 各分野におけるDXが着実に推進されていることがよく理解できた。今後はさらなる利用率向上のために創意工夫を凝らすとともにデジタルデバイス対策にも引き続き注力をしていただきながら「行かない窓口」、「書かない窓口」の推進を図り、今後も利便性向上を目的としたシステム構築に努めることを要望する。

《大阪公立大学羽曳野キャンパスの跡地の活用について》

●質問 大阪府との協議や進捗状況は。

●答弁 令和4年度以降合計6回にわたり大阪府と面談、協議を行ってきた。羽曳野キャンパスが地域に果たしてきた役割などを踏まえ大阪府が主体的となり周辺住環境と調和した跡地活用となるよう意見をしてきた。

●質問 今後の計画や取組は。

●答弁 民間事業へのマーケティングを推進する予定と聞いている。

●質問 地域の声を踏まえた提案をまとめ、踏み込んだ協議が望まれると考えるが、より具体的な案づくりができる協議の進め方について当市の見解は。

●答弁 府市の各部署がそれぞれの考えや課題を共有し、意見や情報交換を続けていくことが重要であると認識している。

●要望 今後は事業主体である大阪府と立地する羽曳野市が双方の関係部課を交えた協議体やプロジェクトチームを組織するなど、それぞれの視点からより有効的な活用策や計画立案を推進することを強く要望する。

金銅宏親（市民クラブ）



《蜂の巣駆除補助金について》

●質問 蜂の巣の駆除費補助金の相談件数と金額、蜂の助成金の概要は。

●答弁 相談は、毎年5月のゴールデンウィーク過ぎから多くなり、年間で1000件程度の相談がある。助成の実績は、令和5年度は5件、4万3,500円、令和6年度は3件、2万4,900円、蜂の巣駆除費助成金の要件は、市民税非課税かつ高齢の方や障害のある方などのみで構成されている世帯、助成金額は駆除に要した費用の2分の1で1万円を上限としている。

●要望 相談件数は約100件近くあるのに、実績が少ない。要件に市民税が非課税である。かつ高齢者、65歳以上や障害のある方のみで構成されている世帯等の条件がある。これが実績件数につながっているように思う。この制度が施行されて2年が経過した今、市民税非課税の部分は、低所得者に、また年齢制限も検討し、この制度の申請の窓口を広げていただければ、要望する。もう一点の要望は、自分で蜂の巣を駆除する場合には、危険が伴い、服装が大変重要。行政として防護服を購入し、市民の方にレンタルをするような事も検討していただきたい。

《防災倉庫及び備蓄品の充実計画、輸送計画について》

●質問 ①殖生学園内の建設予定の防災倉庫の規模と工程は。②当市は大阪府の決められている最大避難者数は何人。③大規模災害の発生時に

おける大阪府からの災害時の救援物資の輸送計画及び内容は。

●答弁 ①防災倉庫の建築場所は、プールを解体した跡地に建設予定、建築規模は、360平方メートルの鉄骨平家造り、令和7年度末までに完成の予定。②大阪府の推計では、最大避難者数は、最も被害が大きいとされている上町断層帯地震Bの場合で約1万2,600人。③大阪府では、支援物資の種類と量、被災状況を踏まえ、輸送ルートを決出し、八尾空港に隣接する大阪府中部広域防災拠点、りんくうタウン南地区にある大阪府南部広域防災拠点、南河内府民センター備蓄倉庫から本市へ配送する。物資の支援方法は、被災直後など本市からの要請を待たずに、被災状況を踏まえ供給するプッシュ型支援、本市からの要請に基づき供給するプル型支援と、災害発生後の時期により分かれている。本市が備蓄する物資と併せて、被災者の皆さんに順次供給する計画となっている。

●要望 近い将来、南海トラフ地震が高い確率で発生すると予想されている。地震をはじめとする自然災害は、時や場所を選ばず発生するため、日頃から防災・減災に関わる取組は大変重要。災害時の被災地への救援物資の輸送は2通りあり、物資が一括して輸送され、当市が受け取るようになる。避難所の備蓄品の充実も重要であるが、救援物資のストック場所の確保も重要になる。今後は、各地区の状況を勘案し、各地区に防災倉庫を増やし、市民の皆様の安心・安全を確立し、災害に強い羽曳野市を構築していただけるよう強く要望する。

総務文教常任委員会

委員長 大坪正尚

(大阪維新の会)

総務文教常任委員会では、付託を受けた1件の議案及び1件の請願を審議しました。

【令和6年度羽曳野市

一般会計補正予算(第7号)】

子宮頸がんワクチンの予防接種について、若い世代が今後も積極的に予防接種を受けられるよう要望し、本補正予算につきましては、その他、特に問題となるものがないことから、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

【安全で教育的意義のある

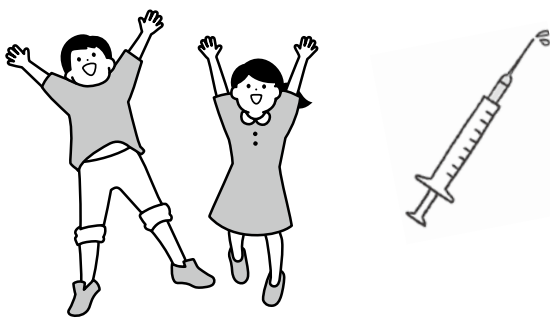
万博子ども招待事業を求める請願】

大阪府において万博子ども招待事業は、具体的な対策が掴めていない点が多々ある、また会場内各施設の完成時期等により、スケジュール的に教員の下見がしっかり出来るのか等の不安

材料が払しょく出来ないとして、採択とするもの2名。

一方、この請願書の趣旨については、市としても大いに理解しており、児童の安心・安全な万博子ども招待事業になるよう、大阪府や関係機関等との調整や要望等もすでにおこなっている。

また、大阪府や関係機関においても請願にある5つの項目の内容はすでに網羅されており請願の必要がないものとし、不採択とする者3名の、採択とする者少数により、不採択すべきものと決しました。



令和7年第1回定例会日程

第1回定例会は、次の日程で開催する予定です。開議時間は10時からです。

2月25日(火)	本会議(提案説明・施政方針表明)
3月3日(月)	本会議(施政方針代表質疑)
3月6日(木)	本会議(一般質問)
3月7日(金)	本会議(一般質問)
3月10日(月)	本会議(一般質問)予備日
3月11日(火)	本会議(議案審議)
3月13日(木)	総務文教常任委員会
3月14日(金)	総務文教常任委員会予備日 ※14時から
3月21日(金)	民生産業常任委員会
3月24日(月)	民生産業常任委員会予備日
3月25日(火)	建設企業常任委員会
3月28日(金)	本会議(委員長報告等)

(ただし、この日程は、議事等の都合により一部変更させていただく場合があります。)

《市議会だより編集委員》

田中 基一 竹本 真琴
外園 康裕 南 玲
黒川 実 阪本菜津代
金銅 宏親

◆編集後記◆

暦の上では春を迎える頃となりましたが、まだまだ寒さの厳しい折、皆さま健やかにお過ごしでしょうか。今回の市議会だよりでは、令和6年第4回定例会において審議された案件とその議決結果、及び議案と請願に対する各議員の賛否と開催された常任委員会の委員長報告、また16名の議員による一般質問の内容を中心に報告させていただきました。当市議会では各議員の一般質問の全貌を、市議会ウェブサイト上の録画映像配信、及び議事録閲覧によつて確認していただけますので、詳しくはそちらもご活用頂ければ幸いです。今月末からは令和7年第1回定例会が開会します。市民のくらしに関わる一年間の予算案を審議する重要な議会ですので、市民の皆様におかれましてはご注視いただけますようお願い申し上げます。市議会だより編集委員会と致しましては、議会をより身近に感じていただける紙面づくりに努めて参りますので、今後ともよろしくお願い致します。